

<一般委託>

横須賀総合高等学校空調設備ほか保全業務委託(一般委託)仕様書

横須賀総合高等学校空調設備ほか保全業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	横須賀総合高等学校の空調設備機器及び建物等の正常な機能を確認するために保守点検・維持管理と関連法令に基づく検査・点検を行う。
2	履行期間	契約日から令和2年3月31日
3	施行場所	横須賀市久里浜6丁目1番1号 ほか (横須賀総合高等学校)
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	別紙のとおり
6	関係法規	業務委託仕様書による
7	資格要件	業務委託仕様書による
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	別紙のとおり
10	その他事項	別紙のとおり
11	担当者連絡先	横須賀総合高等学校 046-833-4111

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
----------------------------------	---

横須賀総合高等学校空調設備ほか保全業務委託仕様書

I. 業務概要

1. 業務名 横須賀総合高等学校空調設備ほか保全業務委託
2. 履行場所 横須賀市久里浜6丁目1番1号ほか（横須賀総合高等学校）
3. 履行期間 契約日から令和2年3月31日まで
4. 目的 横須賀総合高等学校の空調設備機器及び建物等の正常な機能を確保するための保守点検・維持管理と関係法令に基づく検査・点検を行う。
5. 施設概要 【別表1】及び補足平面図
6. 業務仕様
 - (1) 本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築保全業務共通仕様書（最新年版）」(以下「共仕」という。)による。ただし、第3編運転・監視及び日常点検・保守、第4編清掃、第6編警備を除く。
 - (2) 本仕様書及び共仕に定めがない事項は、施設管理担当者（市の指定する職員）と協議し、指示に従うこと。
 - (3) 業務報告書の作成は、原則として、国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課保全指導室監修「建築保全業務報告書作成の手引き」により、必要に応じて写真等も添付すること。
 - (4) 業務の再委託
点検業務における主要な部分（総合企画、遂行管理、手法の決定及び技術的な判断）の一部または全部を再委託してはならない。主要な部分以外を再委託する場合は、その関係を明確にするとともに、その実施について適切な指導、管理を行うこと。
 - (5) 仕様書等との相違
仕様書等と現状に相違がある場合は、施設管理担当者に報告し、現状に合わせた業務を行うこと。
 - (6) 著作権その他
著作権、特許権その他第三者の権利の対象となっている点検方法等の使用に関しては、その費用負担及び使用交渉の一切を受託者にて行うこと。
 - (7) 環境保護配慮とグリーン物品購入
この業務を施行するにあたって、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品の調達を行うこと。
本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行すること。

7. 対象業務

本仕様書の対象業務は、次のとおりとする。

- (1) 定期点検等及び保守業務
 - ・ 空調設備等 対象部位と点検回数等は、【別表2】による。
 - ・ 監視制御設備 対象部位と点検回数等は、【別表2】による。
- (2) 外調機及びファンコイルオーバーホール
 - ・ 外調機・ファンコイル 対象部位と作業内容等は、【別表3】による。
- (3) 建築物点検業務
 - ・ 建築基準法第12条第2項及び、第4項に基づく点検
対象部位は、【別表2】による。

II. 共通仕様

1. 業務関係図書

次の書類を作成し、定められた期日までに施設管理担当者の承諾を得ること。

- ・ 業務計画書 (協議のうえ業務開始14日前まで)
- ・ 緊急対応連絡表 (作業着手前まで)
- ・ 作業計画書 (作業着手 10日前 まで)

2. 貸与資料

業務の実施に関し、次の関係資料を貸与する。なお、業務終了後、速やかに返却すること。

(1) 諸官庁提出書類(控)

- ・ 事業用電気工作物保安規定
- ・ 官公署届出書類

(2) 点検・検査記録簿関連

- ・ エネルギー消費記録
- ・ 検針(課金)記録
- ・ 消防設備点検結果報告書

(3) 図面類

- ・ 完成図
- ・ 各種施工図
- ・ 機器完成図

(4) 管理資料

- ・ 取扱説明書

3. 業務の記録

次の管理用記録書類を整備し、常時閲覧が可能ないように保管を行い、作業終了後に提出する。

- ・ 管理用記録簿
- ・ 作業日誌類

(管理用記録簿の内容は業務報告書(1項I-6-(3)参照)の点検項目に沿い、その基礎資料となるものとする。)

4. 業務の報告

報告書等による報告期限は下記とする。(ただし、緊急性のあるものは適宜報告する)

- ・ 定期点検業務 定期点検実施翌月の7日までとする。
- ・ 建築物点検業務 点検終了後4週間以内とする。

5. 業務責任者

(1) 業務の実施に先立ち、業務責任者を選任し、次の事項について、書面をもって施設管理担当者に提出する。

なお、業務責任者に変更があった場合も同様とする。

- ・ 氏名
- ・ 生年月日
- ・ 経歴書
- ・ 業務に関する資格者証等(写)
- ・ 受注者との雇用関係を証明する書類

(2) 業務責任者は、次の実務経験を有する者を配置すること。

- ・ ビル管理業務全般の実務経験 5年以上

(3) 不適格者の交替

- ・ 委託者は、業務責任者について、実情調査の結果、業務遂行上不適格者と認められる時はその理由を明示し、受託者にその者の交替を求めることができる。

(4) 業務責任者の常駐

- ・ 業務責任者は、委託業務を実施する日について、作業現場に常駐すること。

6. 建築物点検業務に係る法定資格者の選任

(1) 業務実施上必要な次の法定資格者を選任すること。

- ・ 一級建築士(建築基準法で規定される全ての点検業務が可)

(2) 業務の実施までに、法定資格者に関する次の事項について、書面をもって施設管理担当者に提出すること。

- ・ 氏名
- ・ 生年月日
- ・ 経歴書
- ・ 業務に関する資格を証明するもの

7. 業務条件

【別表2.3】に記載の各種点検・清掃・オーバーホール業務の実施時間帯は次の通りとする。

(ただし、年末年始(12月29日から1月3日の6日間)を除く。)

なお、機械設備の点検・清掃・オーバーホール・建築基準法12条点検については平日(開校日)の作業は困難であり、実施日は休日(閉校日)作業となるので作業日程については施設管理担当者と協議し指示に従うこと。

① 平日(開校日:月曜日～金曜日(祝祭日を除く))

9時00分～16時30分

② 休日(閉校日:土・日曜日及び祝祭日)

9時00分～16時30分

8. 業務の実施に伴い発生した梱包材等の処理

- ・ 業務の実施に伴い発生した梱包材等は、原則として、受託者にて回収すること。

9. 業務の検査

- ・ 業務責任者は、単位ごとの業務(別表2及び3に掲げた業務)を完了したときは、自主検査を行い、業務報告書(1項I-6-(3)参照)を提出すること。
- ・ 施設管理担当者は、業務責任者より、業務完了の報告書を受けたときは、速やかに確認検査を行うこと。

10. その他

- ・ 受託した業務を行うに当たっては各種検査の立会と、記録・報告書を作成すること。
- ・ 受託業務の履行日時については当校が行う修繕、工事、他の委託業務及び学校行事などのスケジュールと調整を図ること。

Ⅲ. 特記仕様

【定期点検等及び保守業務】

1. 受託者の負担の範囲

受託者の負担の範囲は、次による。

- ・ 業務の実施に必要な外線電話等の使用にかかる費用
- ・ 従事者の制服、点検に必要な工具、計測機器等(機器に付属しているものを除く)

また、制服は、会社名の入ったほつれ等ない清潔なものとし、名札及び社名入り腕章を着用する。

- ・ 保守に必要な消耗部品、材料、油脂等
ヒューズ、パッキン、Oリング、フィルター、タッチアップ用塗料、蓄電池用精製水、乾電池類、補充交換バルブ、潤滑油、送風機などのVベルト
- ・ 文具等の事務消耗品、コピー代
- ・ 報告書等の用紙、記録ファイル

2. 作業・費用の特記事項

【建築物点検業務】

1. 受託者の負担の範囲

受託者の負担の範囲は、次による。

- ・ 点検に必要な工具、計測機器等の機材は、設備機器に付属して設置されているものを除き、受託者の負担とする。
- ・ その他費用負担が不明確なものがある場合は、事前に施設管理担当者に確認する。

2. 作業の特記事項

施設管理担当者の立ち会い

点検の実施に際しては、施設管理担当者が立ち会うことがある。また、受託者が施設管理者に立ち会いを求める場合は、あらかじめ申し出ること。

IV その他

1. 業務の管理

受託者は、契約の履行について、配置した業務担当者の業務の管理及び行為についてその責を負う。

2. 業務担当者の業務上の負傷

業務担当者に、業務上の負傷その他事故が発生した場合、その事由のいかんを問わず、委託者はその責を負わない。

3. 業務上の損害賠償

受託者は、業務担当者が業務履行中、建物・備品等の滅失破損その他委託者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、業務担当者の責に帰することのできない事由のときはこの限りでない。この場合、受託者は、直ちに施設管理担当者にその旨を報告しなければならない。

4. 業務上の注意事項

業務にあたっては、教職員、生徒及び学校関係者に迷惑をかけないよう、十分注意し、また、業務の遂行にあたっては安全を期すこと。

5. 法令の遵守

業務の実施にあたり、受託者は、労働基準法等関連する法令を遵守しなければならない。

6. 守秘義務等

受託者は、秘密の保持及び個人情報の保護を厳守するとともに、業務上提供される資料等を委託者の承諾なく第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。

7. 支払方法

委託料は、当該保全業務委託終了後に受託者が提出する完了届及び請求書に基づき、年度末に一括で支払うものとする。

連絡先 横須賀総合高等学校 電話046-833-4111

施設概要

施設名	横須賀総合高等学校 【校舎・体育館】	【実習棟・グラウンド】
住所	横須賀市久里浜6丁目1番1号	横須賀市久里浜6丁目8番1号
敷地面積	25,597m ²	42,941.88m ²
建築面積	7,895.8m ²	合計 3,754.7m ²
延べ床面積	18,789.7m ²	合計 7,351.7m ²
建築構造	RC地上3階	S造地上3階、S造地上1階一部2階、ほか
用途	高等学校	同左
用途地域	第1種中高層住居専用地域	同左
防火地域	準防火地域	同左
竣工	平成14年3月	
設備の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・熱源は直焚き冷温水発生機3台であり、空調熱源となる冷温水エネルギー搬送は、ポンプを台数制御し省エネルギー化している。 ・空調方式は大温度差空調方式を採用し、外調機+FCU方式で、各室外気給気はVAVで各クラス・職員室より操作している。 ・スクールストリートは外気導入にケルチーフ方式を取り入れている。また1部を温水床暖房設備を設置している。 ・当施設は「建築物における衛生的環境に関する法律」及び「建築基準法第12条第2項及び第4項」に該当する施設である。 ・給水は受水槽+給水ポンプユニットで、トイレ洗浄水に雨水を利用している。排水は下水道処理区域である。 	

機械設備概要

設備種別	種別	仕様
【校舎棟】 空気調和設備	空調方式	ファンコイル+ダクト+CAV空調式
	ゾーニング	各棟、各階
	燃料等	都市ガス
	冷熱源機器	直だき吸収温水機 160USRT×3台 大温度差7℃-15℃(大温度差)
	温熱源機器	無圧温水器 349kw/hr ガスマルチ温水器
	空気調和機	ユニット形外調機
	全熱交換器	個別全熱交換器設置
換気設備	換気方式	第1種換気 機械室、発電機室、電気室、厨房 第2種換気 第3種換気 倉庫、トイレ
雨水利用設備	給水方式	受水槽(地下コンクリート製)+補給水槽2m ³ +揚水ポンプ+高置タンク4m ³
	雨水貯留槽	地下コンクリート槽
	ろ過装置	砂ろ過方式、ろ過機0.7kw、排砂ポンプ2.2kw、逆洗ポンプ2.2kw、滅菌装置
	計測	専用読取メーター有り
自動制御設備	自動制御方式	デジタル式
	中央監視制御装置	中央監視制御装置中央集約形
	中央監視制御装置構成	中央監視装置、プリンター
	主な監視制御機能	監視機能、スケジュールプログラム、計測、警報

対象部位と点検回数等

空調設備保全点検等												
部位	種別	仕様	数量	単位	設置階	定期点検周期	点検	清掃	交換	IN	ON	製造社名
【校舎・体育館棟】												
空調機	本体	ユニット形	18	台	各階	年2回	○			○		新晃工業
	再生形プレフィルター洗浄		18	枚		年4回		○		○	○	
	トレンパン・トラップ 清掃		18	台		年1回		○		○	夏	
	冷温水コイル洗浄	フィン・エリミネーターを含む	(注3) 6	台		年1回		○		○	夏	
	ファン洗浄		(注3) 6	台		年1回		○		○	夏	
ファンコイルユニット	本体	天井埋込形、床置形	447	台	各階	年1回	○			○	夏	暖冷工業 松下電器
	フィルター	サランネット	544	枚		年4回		○		○	○	
	コイル・ファン洗浄		(注3) 68	台		年1回		○				
定風量調整装置	CAV		150	台	各階	年2回	○			○		クリフ
パッケージ型空調機	室外機		7	台	各階	年1回	○			○	夏	ダイキン
	フィルター洗浄		9	枚		年4回		○		○	○	
	コイル・ファン洗浄		9	台		年1回		○		○	夏	
ガス式ヒートポンプパッケージ	屋外機		3	台	RF	年1回	○					ヤママ
			3	台	3F	年1回	○			○	夏	
	屋内機	本体	18	台	各階	年1回	○			○	夏	
		フィルター	18	枚		年4回		○		○	○	
全熱交換器		500<Q<2000m3/hr	6	台	各室	年1回	○			○	夏	松下電器
		Q<500m3/hr	24	台		年1回	○			○	夏	
	フィルター清掃		99	枚		年4回		○		○	○	
ヘッダー			4	台	機械室	年1回	○			○	夏	
空調用ポンプ	陸上形		18	台	機械室	年1回	○			○	夏	エハラ
膨張タンク	密閉式	2,016リットル	1	台	機械室	年1回	○			○	夏	藤田商事
"	密閉式	87リットル	1	台	機械室	年1回	○			○	夏	
制気口	清掃	シャッターを含む	359	個	各階	年1回		○		○	夏	
雨水利用濾過装置	制御盤点検	動作確認(別紙2参照)	1	組	1F	年4回	○					アールパス技研
	水質測定	貯水槽	1	回		年4回	○					
	滅菌剤補充	次亜塩素酸ソーダ(約200kg)	1	式		年4回	補充					
	ろ材の確認		1	回		年4回	○					
太陽光発電設備	太陽光パネル	清掃含む	96	枚	RF	年1回	○	○				
	制御盤、表示板		1	式	1F	年1回	○					
排水金物	プラスチックトラップ	造形室・美術室	6	個	3F	年1回	○	○				
【実習棟・グラント】												
グラント散水装置	地上ステンレス水槽	5m×2.5m×2.5mh	1	基		年1回	○					
	制御盤・水中ポンプ	15kw	1	台		年1回	○					
	散水器	スツル型、埋め込み型	16	台		年1回	○					

監視制御設備(注4)												
部位	種別	仕様	数量	単位	設置階	定期点検周期	点検	清掃	交換	IN	ON	製造社名
【校舎・体育館棟】												
中央監視装置			1	回	1F	年1回				○	○	シーメンス
自動制御装置		デジタル式(別紙1参照)	1	式	各階	年1回	○					

建築基準法12条点検（第2項・第4項）

部 位	種 別	仕 様	数量	単位	設置階	定期点 検周期	目視	打診	触診	計測	確認	備考
【 校舎・体育館棟 】												
敷地	地盤	舗装部分含む	17,701	m2		年1回	○					
屋根	ろく屋根		4,060	m2		年1回	○					
	勾配屋根	体育館は可能な範囲	5,019	m2		年1回	○					
	トップライト		26	ヶ所		年1回	○					
	パレハット		843	m		年1回	○					
	冷却塔		3	基		年1回	○					
躯体	基礎	ピット内	1	物件		年1回	○	○				
外壁	打ち放し		12,265	m2		年1回	○	○				
	金物類		100	個		年1回	○					
	カーテンウォール	スクールストリート、屋根部共	3,203	m2		年1回	○		○			窓開閉確
	庇・とい		297	m2		年1回	○					
	軒天井・庇下端		1,420	m2		年1回	○					
	バルコニー		500	m2		年1回	○		○			
	手摺		565	m2		年1回	○		○			
内壁	エキスパンションジョイント金		20	ヶ所		年1回	○		○			
	ボード		17,792	m2		年1回	○					
天井	壁紙		4,088	m2		年1回	○					
	ガラスブロック		59	m2		年1回	○					
	化粧石膏ボード類		21,381	m2		年1回	○					
床	メッシュ天井		1,086	m2		年1回	○					
	ビニールシート系		2,012	m2		年1回	○					
	畳,カーペット		13,527	m2		年1回	○					
	フローリング		3,457	m2		年1回	○					
	フローアケスフロー		8,700	m2		年1回	○					
手摺	上記以外		2,012	m2		年1回	○					
	屋外		565	m		年1回	○		○			
	屋内		1,930	m		年1回	○		○			
建具	ガラス手摺		724	m		年1回	○		○			
	扉・枠		936	ヶ所		年1回	○		○			開閉確認
	窓・枠		28,115	m2		年1回	○		○			
	窓可動部		553	ヶ所		年1回	○					開閉確認
廊下	スライディングウォール		860	m2		年1回	○		○			
	階段	避難障害物調査	1,734	m		年1回	○					
階段	屋内	〃	36	階数		年1回	○					
	屋外	〃	2	階数		年1回	○					
防火区画	壁	区画位置図面と現地確認	1,743	m		年1回	○					
	貫通管等処理	〃	285	ヶ所		年1回	○					
採光			145	室		年1回	○					
煙突			1	系統		年1回	○					
送風機			77	台	各階	年1回	○		○			
換気扇			144	台	各階	年1回	○		○			
無圧ボイラー	349kw		1	台	機械室	年1回	○					巴商会
ガス湯沸器			20	台	各階	年1回	○					ノリツ
電気湯沸器	壁掛け	20リットル、30リットル	25	台	各階	年1回	○					細山熱器
衛生器具	手洗器		129	ヶ所	各階	年1回	○					TOTO
〃	大便器		76	ヶ所	各階	年1回	○					TOTO
〃	小便器		34	ヶ所	各階	年1回	○					TOTO
排水金物類	床上掃除口		214	ヶ所	各階	年1回	○					
〃	排水金物		96	ヶ所	各階	年1回	○					
ダクト			691	m	各階	年1回	○					
ダンパー	FD, PD		339	個	各階	年1回	○					
制気口			764	個	各階	年1回	○					
配管	衛生・空調用		1,000	m	各階	年1回	○		○			
弁類	〃		120	個	各階	年1回	○					
配管	給水用		1,559	m	各階	年1回	○					
〃	排水用		3,880	m	各階	年1回	○					
外気取入れ口	外調機用		18	ヶ所	各階	年1回	○					
煙道・煙突	冷温水発生機、ボイラー用		1	式	機械室	年1回	○					
屋外排水設備	汚水排水管路	管内	558	m		年1回	○					
	〃	桝、マンホール	82	ヶ所		年1回	○					
	雨水排水管路	管内	1,026	m		年1回	○					
	〃	桝、マンホール	84	ヶ所		年1回	○					
防火戸	煙感知		52	ヶ所	各階	年1回	○		○		○	
防火シャッター	煙感知		112	ヶ所	各階	年1回	○		○		○	

部 位	種 別	仕 様	数量	単位	設置階	定期点 検周期	目視	打診	触診	計測	確認	備考
【実習棟・グラウンド】												
(屋外)												
敷地	舗装・陸上トラック共		4,294	m ²		年1回	○					
フェンス	ネット	H=1.5m	844	m		年1回	○		○			
防球ネット	ネット	H=15m	480	m		年1回	○					
門扉・門扉		14m×2mh	2	ヶ所		年1回	○		○			
倉庫	プレハブ	9.1m×5m	15	棟		年1回	○	○				
プロパン庫	CB	2.5m×1.5m	1	ヶ所		年1回	○	○				
ナイター照明設備	H=15m		13	基		年1回	○	○				
プール棟	平屋ブロック造	更衣室、WC、プールサイド、フェンス等(ろ過機除く)	1	式		年1回	○	○	○			
部室棟	平屋ブロック造	4.7m×38.3m×3.5mh	1	棟		年1回	○	○	○			
テニスコート	コート、照明、フェンス	34m×35m、36m×67m	1	式		年1回	○	○	○			
アーチェリー場	防矢ネット、照明等	54m×7.5m×6mh	1	式		年1回	○	○				
(食堂棟)												
屋根	折板屋根		202	m ²		年1回	○					
〃	スパンドレル下見板		57	m ²		年1回	○					
躯体	基礎(外周)		53	m		年1回	○	○				
〃	犬走り		53	m		年1回	○	○				
外壁	スパンドレル		64	m ²		年1回	○					
〃	軒天		85	m ²		年1回	○					
内壁	ボード類		20	m ²		年1回	○					
〃	壁紙		43	m ²		年1回	○					
天井	岩綿吸音板		165	m ²		年1回	○					
〃	ボード類		7	m ²		年1回	○					
床	塩ビシート		168	m ²		年1回	○	○				
〃	フローリング		7	m ²		年1回	○	○				
建具	扉・枠		6	ヶ所		年1回	○		○			
〃	窓・枠		8	ヶ所		年1回	○		○			
雨水側溝			17	m		年1回	○					
その他設備	空調機 (EHP)		4	台		年1回	○					
〃	ガス給湯器		1	ヶ所		年1回	○					
〃	流し台等		1	ヶ所		年1回	○					
(機械実習棟)												
屋根	切妻屋根		1,140	m ²		年1回	○					
〃	陸屋根		190	m ²		年1回	○					
躯体	基礎		351	m		年1回	○	○				
〃	犬走り		351	m		年1回	○	○				
外壁	モルタルプラスター		723	m ²		年1回	○	○				
内壁	モルタル+VP		1,563	m ²		年1回	○					
天井	不燃ボードt=9		236	m ²		年1回	○					
床(2階建部)	フローリング+ブロック		236	m ²		年1回	○	○				
建具	扉・枠		17	ヶ所		年1回	○		○			
〃	窓・枠		44	ヶ所		年1回	○		○			
雨水側溝			140	m		年1回	○					
換気設備	換気ファン		24	台	1F	年1回	○			○		
〃	ダクト		74	m	1F	年1回	○					
その他設備	空調機 (EHP)		4	台		年1回	○					
〃	ガス給湯器		2	ヶ所		年1回	○					
〃	流し台等		6	ヶ所		年1回	○					
(建築土木実習棟)												
陸屋根・PH			1,693	m ²		年1回	○	○				
基礎			247	m		年1回	○	○				
犬走り			247	m		年1回	○	○				
外壁	ALC+塗装		1,760	m ²		年1回	○	○				
〃	カーテンウォール					年1回	○	○				
内壁			1,278	m ²		年1回	○	○				
床			4,926	m ²		年1回	○	○				
開口部	扉・枠		106	ヶ所		年1回	○		○			
〃	窓・枠		20	ヶ所		年1回	○		○			
換気設備	換気ファン		3	台	各階	年1回	○			○		
湯沸し器	ガス湯沸し器		2	台		年1回	○					
衛生器具	手洗器、洗面器、掃除用流し、台所流し等		26	台	各階	年1回	○					
〃	大便器		16	台	各階	年1回	○					
〃	小便器		24	台	各階	年1回	○					
防火戸	煙感知		4	ヶ所	各階	年1回	○		○		○	

部 位	種 別	仕 様	数量	単位	設置階	定期点 検周期	目視	打診	触診	計測	確認	備考
防火シャッター (管理棟)	煙感知		9	ヶ所	各階	年1回	○		○		○	
陸屋根	シート防水		255	m ²		年1回	○	○				
廊下	シート防水		39	m ²		年1回	○	○				
バルコニー	シート防水		30	m ²		年1回	○	○				
手摺			39	m		年1回	○		○			
躯体			55	m		年1回	○	○				
犬走り			55	m		年1回	○	○				
外壁	ALC塗装		318	m ²		年1回	○	○	○			
内壁	塗装		52	m ²		年1回	○	○	○			
外部階段			2	ヶ所		年1回	○	○				
天井			302	m ²		年1回	○					
軒天			159	m ²		年1回	○					
床			302	m ²		年1回	○	○				
開口部	扉・枠		10	ヶ所		年1回	○		○			
〃	窓・枠		16	ヶ所		年1回	○		○			
屋上点検口			1	ヶ所		年1回	○					
換気設備	換気ファン		1	台	各階	年1回	○			○		
その他設備	空調機 (EHP)		3	台		年1回	○					
〃	ガス給湯器		2	ヶ所		年1回	○					
〃	流し台等		3	ヶ所	各階	年1回	○					
排水金物 (屋外排水)	掃除口共		20	ヶ所	各階	年1回	○					
汚水排水	マンホール内外		50	ヶ所		年1回	○					
雨水排水	マンホール内外		23	ヶ所		年1回	○					
室内環境測定												
【校舎・体育館棟】												
換気風量測定	一般室		247	ヶ所	各階	年1回				○		
〃	火を使用する部屋	調理教室、理科室1, 2, 3	34	ヶ所	各階	年1回				○		
〃	〃	厨房	16	ヶ所	厨房	年1回				○		
〃	機械室		1	式	機械室	年1回				○		
空気環境測定	居室	温度、湿度、粉塵、Co、Co2、気流、空気分布	167	室	各階	年1回				○		
換気風量測定	機械実習棟		24	ヶ所	1F	年1回	○			○		
〃	建築土木実習棟		3	ヶ所	各階	年1回	○			○		
〃	管理棟		1	ヶ所	各階	年1回	○			○		
別途委託点 検報告を確 認する項目	エレベーター										○	
	自動ドア										○	
	受水槽										○	
	高架水槽	雨水利用用									○	
	給水ポンプ	〃									○	
	冷却塔										○	
	講堂舞台装置										○	
	体育館体育器具等	吊下げバト含む									○	
体育館移動間仕切壁	8.25mH×3.0mW 動作確認									○		

注1 「IN」「ON」は、「共仕」におけるシーズンイン点検、シーズンオン点検とする。

注2 上記対象部位の点検内容は、「共仕」に記載されている点検内容による。

注3 対象機器は「別表3」を参照

注4 製造メーカーによる点検とすること。

対象機器と作業内容等

【別表 3】

オーバーホール					
部 位	仕 様	数 量	作 業 内 容	設 置 階	製 造 社 名
外調機	型式AJ - 80 - A0	1	・ファン洗浄	2F 人文クラスター (床置き型)	新晃工業
	型式AJ - 60 - A0	1	・コイル洗浄	2F 情報クラスター (床置き型)	
	型式AJ - 60 - A0	1	・機内塗装	2F 理科クラスター (床置き型)	
	型式CH - 20 - SR	2	・モーター軸受交換	全日校務センター (天井内隠蔽型)	
	型式CH - 20 - SR	1	・水気化式加湿器交換 ・中性能フィルター交換 ・プレフィルター交換	定時校務センター (天井内隠蔽型)	
ファンコイル		68	・ファン洗浄 ・コイル洗浄 ・モーター音聴音	3F 生活クラスター (床置き型) 3F ホームベイ A・B・C・D・E (床置き型) 3F 会議室 (床置き&天井内隠蔽型)	暖冷工業

注1 上記作業は平日(開校日)の実施は困難なため、休日(閉校日)作業となる。

注2 点検及び清掃の実施時期は、契約後、委託者と別途協議のうえ、指示に従うこと。

作業手順	作業前	作業前の騒音、風量、電流値の確認と記録を取る 洗浄場所を学校側と調整 空調機周辺を養生する
	ファン洗浄	ファン部を取外し高圧洗浄してファンの汚れを取り除く 取付け後振動、騒音の無い事を確認する。
	コイル洗浄	汚れ水はドレンパンに流さず回収をする 冷温水コイル部を高圧洗浄にて汚れを落とす コイル洗浄後ドレンパンの清掃を行う
	モーター軸受交換	取付け後運転し振動や騒音の無い事を確認する
	水気化式加湿器交換	加湿能力は既設と同じとする 取り外す前に加湿制御の作動確認を行う 取付け後送風運転を行い、ガタ付きの無い事を確認するまた、加湿制御作動確認を行う
	作業後	作業完了後運転を行い騒音、風量、電流値を確認し取付け前より悪化していないことを確認する

自動制御設備の点検仕様

対象機器 メーカー名：シーメンスビルテクノロジー社
 型番：system600 compact s600c-000 apojee / 設置年度：平成15年度

空調設備の自動制御設備の点検等により劣化及び不具合の状況を把握し保守の措置を適正に講ずることにより、所定の機能を維持し、建築設備の適切な自動制御設備に支障がない状態の維持に資する事を目的とする。

当施設は、下記設備システムを有しています。このシステムが良好に作動しているか詳細点検を行う。

1. 熱源周り制御 (1セット)
 - 1) 冷温水発生器台数制御
 - 2) 2次ポンプ台数制御
 - 3) 送水圧力制御
 - 4) 中央監視システムとの通信
 - 5) 地震時停止制御
2. 冷却塔制御 (3セット)
 - 1) 冷却塔ファン発停制御
 - 2) 水質濃度計
 - 3) 電動ボールバルブ
3. 外調機制御 (14セット)
 - 1) 給気温度制御
 - 2) 室内温度制御
 - 3) 給気風量制御 (9セット)
 - 4) 外調機停止時のインターロック制御
 - 5) 中央監視システムとの通信
 - 6) ダンパアクチュエータ
 - 7) バルブアクチュエータ (含む)
4. ファンコイルユニット制御 (445セット)
 - 1) 室内温度制御
 - 2) ターミナルコントローラー
 - 3) バルブアクチュエータ (含む)
 - 4) 2方弁本体
 - 5) ファンコイル停止時のインターロック制御
 - 6) 中央監視システムとの通信
5. 定風量調整装置 (CAV150台)
 - 1) 風量静圧制御
6. 水位制御 (3セット)
 - 1) 雑用水槽水位制御 (液面リレー・電動ボールバルブ)
 - 2) 受水槽水位制御 (電極)
 - 3) 消火水槽水位監視 (液面リレー)

【自動制御盤装置】

調節器	外部及び内部の清掃を行う。	年1回
端子	緩みの有無を点検する。	年1回
供給電源電圧・制御用電源電圧	電圧の変動が規定の許容範囲内にあることを確認する。	年1回
基本機能	比例帯、積分及び微分時間並びに各設定値が最適値であることを確認する。	年1回
付加機能	① イベント及びアラーム出力の作動並びに表示ランプの点灯の良否を点検する。	年1回
	② 補助出力の作動の良否を点検する。	年1回
メモリー保護機能	バックアップバッテリーの確認及び異常の有無を点検する。	年1回
通信機能	中央監視制御装置と接続されている場合は、正しく通信されていることを確認する。	年1回
<変換器>		
清掃	外部及び内部の清掃を行う。	年1回
端子	緩みの有無を点検する。	年1回
伝送電源電圧	電圧の変動が規定の許容範囲内にあることを確認する。	年1回
指示値又は実出力値	① 模擬の入力により指示値が規定の精度内にあることを確認する。	年1回
	② データ設定器より出力を変化させた場合の実出力値が規定の精度内にあることを確認する。	年1回

＜検出器＞		
清掃	外部及び内部の清掃を行う。	年1回
端子	緩みの有無を点検する。	年1回
伝送電源電圧	電圧の変動が規定の許容範囲内にあることを確認する。	年1回
出力値又は指示値	出力値又は指示値が規定の精度内にあることを確認する。	年1回
4. 各制御ループの動作確認	① 検出器～変換器～調節器～変換器～操作器における一連の動作を確認する	年1回
	② 制御設定値が制御動作に適合していることを確認する。	年1回
	③ 対象となる設備機器の起動時・停止時の連動動作の確認を行う。また、停止時には制御弁等のインターロック動作確認を行う。	年1回

雨水ろ過装置点検仕様

対象機器 メーカー名：アーパス技研 設置年度：平成15年度

1. 目的

本設備は、クラスター棟屋根面の雨水を集水し、ろ過浄化しトイレ洗浄水等に再利用し水資源の有効利用を促進するために設置したものであり、その機能が正常に運転するために点検する

2. 装置概要

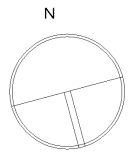
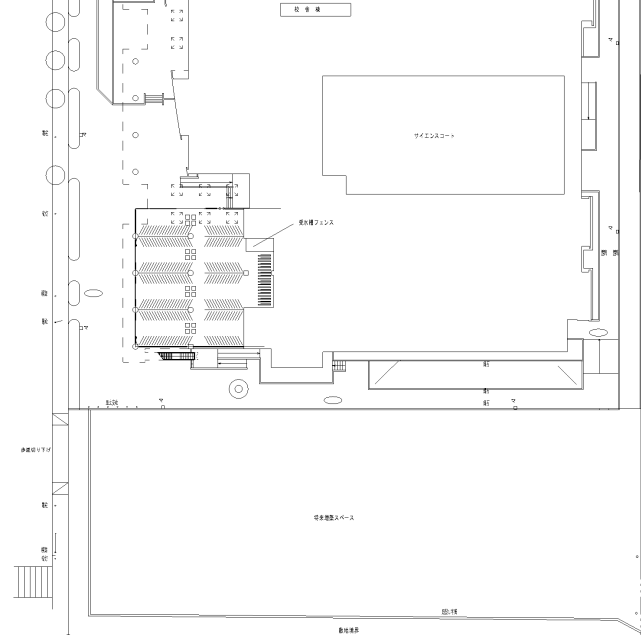
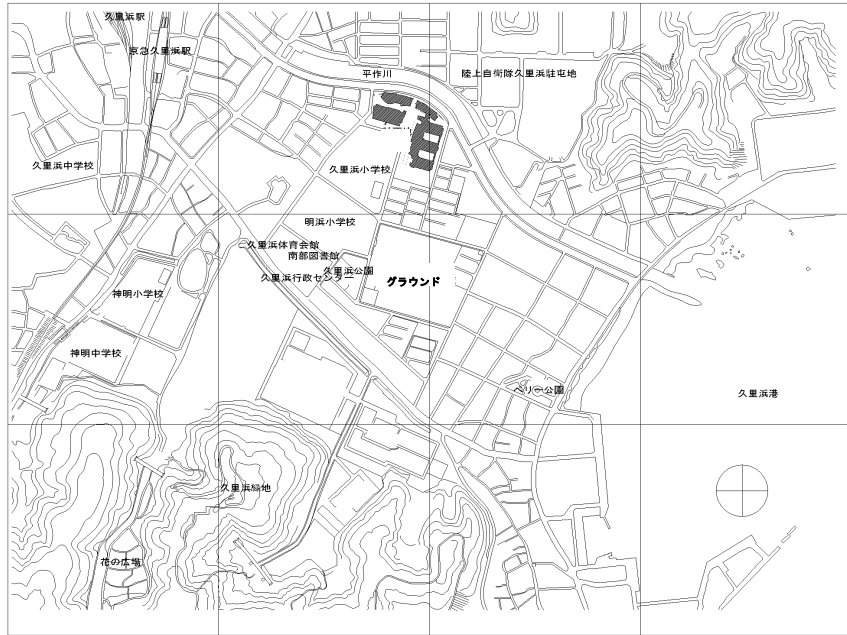
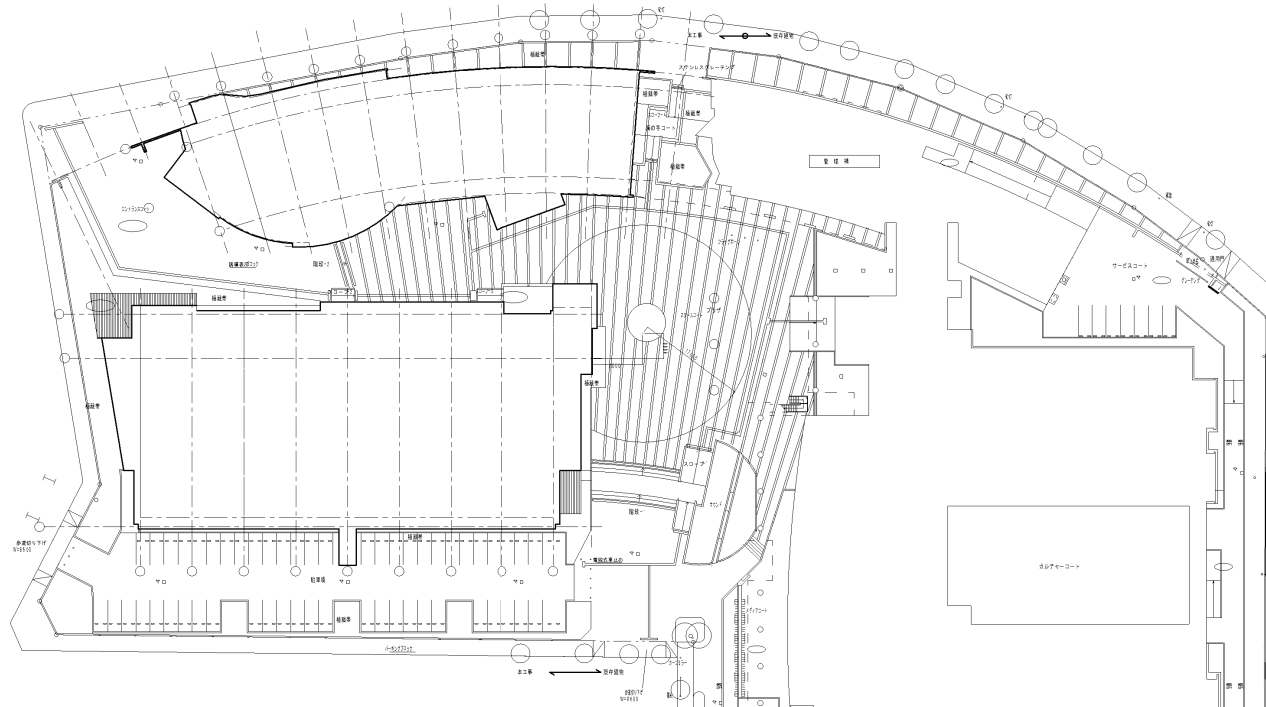
計画処理水量		28.3 m3/日
集水屋根面積	約	5,000 m2
年間降雨量		1568.9 mm/年
雨水利用システムフロー		
雨水流入制御		電動弁制御
↓		
沈砂槽	雨水第1流入槽	2.5m×8.2m×2.4mh×2槽 排砂ポンプ 2.2kw×1台
↓		
メッシュスクリーン		
↓		
雨水貯留槽	18槽	2.5m×8.2m×2.4mh×16槽
↓		
ろ過装置	急速砂ろ過装置	3.6m3/hr ろ過ポンプ 0.75kw×2台
↓ ←	上水補給水	FRP水槽 0.5m×2m×1m
雑用水槽	利用水	2.5m×8.2m×2.4mh×2槽 逆洗ポンプ 2.2kw×1台
↓		
揚水ポンプ	陸上形	揚水ポンプ 5.5kw×2台
↓		
高架水槽		FRP水槽 2m×2m×2mh

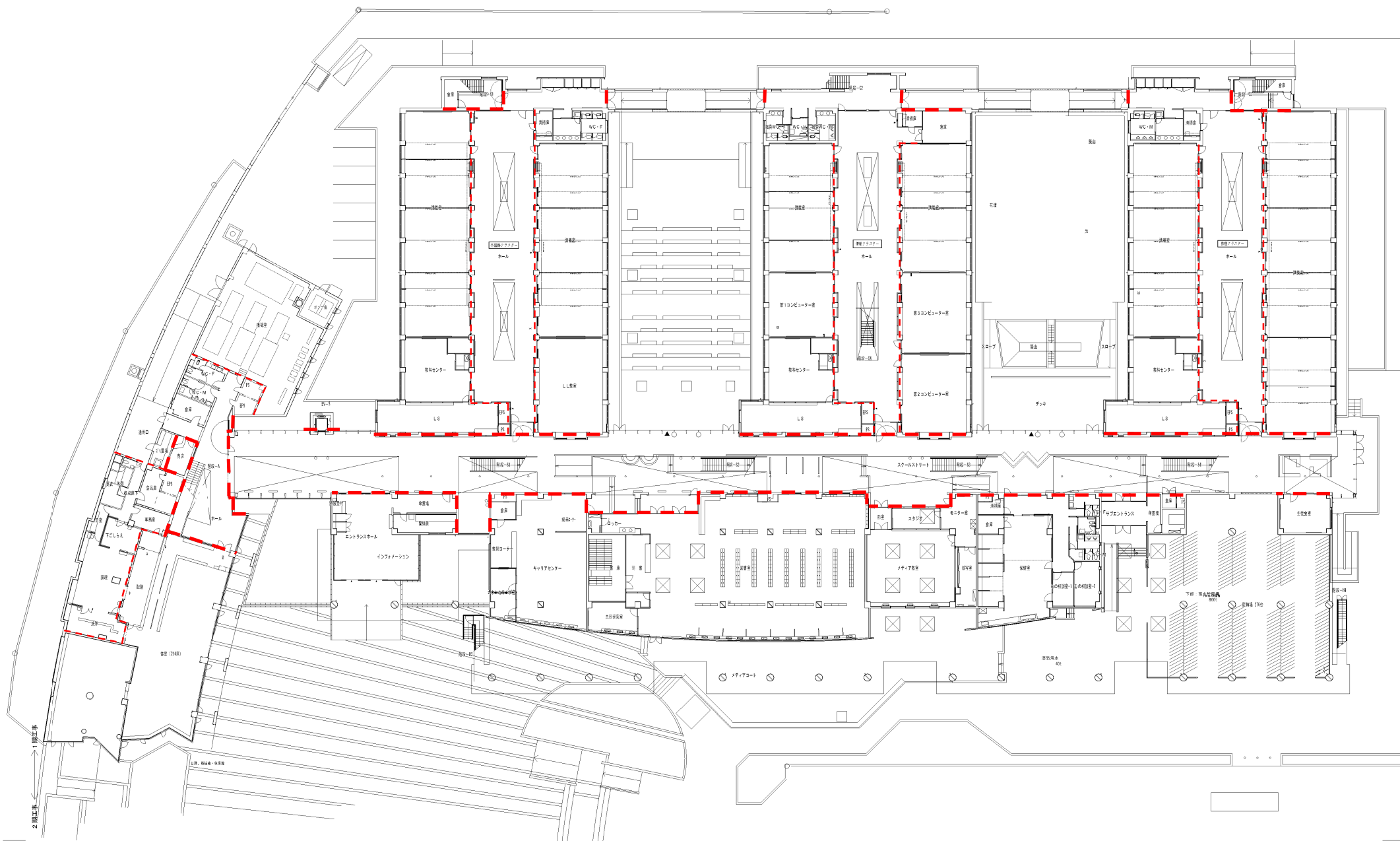
3. 業務内容

装置の点検、確認作業、検査を下記に示す

- 1) 雨水流入制御装置 設置状況確認
作動制御確認
- 2) 沈砂槽 槽内の砂堆積量の確認、必要により排砂ポンプにより砂を排出
砂排出ポンプの稼働確認(稼働時の振動、騒音、電流値、発錆状況等)
電極装置の取り付け状況と作動点検
- 3) メッシュスクリーン 清掃
取付け状況の点検
- 4) 雨水貯留槽 槽内の砂堆積量の確認
ろ過ポンプの稼働確認(稼働時の振動、騒音、電流値、発錆状況等)
電極装置の取り付け状況と作動点検
下記システム条件の確認
① 雑用水槽補給水位で上水補給水より貯留水槽からの補給が優先
② 上記の時に貯留水槽低水位の場合は上水補給水槽から補給
- 5) ろ過装置 建築保全業務共通仕様書第2章定期点検等及び保守の循環ろ過装置の項に準じる。但し設置されていない項目は除く
装置の設置状況(基礎、配管、バルブ、発錆状況等)
運転状況確認(稼働時の振動、騒音、電流値等)
槽内エア溜まり排出
逆洗運転、汚れ状況の確認、運転機能確認
滅菌装置の稼働点検
滅菌剤の補充 次亜鉛素酸ナトリウム12%を薬液タック(100L)に補充
ろ過タック内点検(発錆等)及びろ材の状態確認
五方弁の作動状況確認

- | | |
|-----------|---|
| 6) 上水補給水槽 | 作動制御及び安全制御作動の確認
装置の設置状況(基礎、配管、バルブ、発錆状況等)
補給電磁弁の作動確認 |
| 7) 雑用水槽 | 電極装置の取り付け状況と作動点検
逆洗ポンプの稼働確認(稼働時の振動、騒音、電流値、発錆状況等) |
| 8) 揚水ポンプ | 電極装置の取り付け状況と作動点検
建築保全業務共通仕様書第2章定期点検等及び保守の陸上ポンプの項に準
じる |
| 9) 水質検査 | 建築保全業務共通仕様書第2章定期点検等及び保守の循環ろ過装置の項
に準じる |





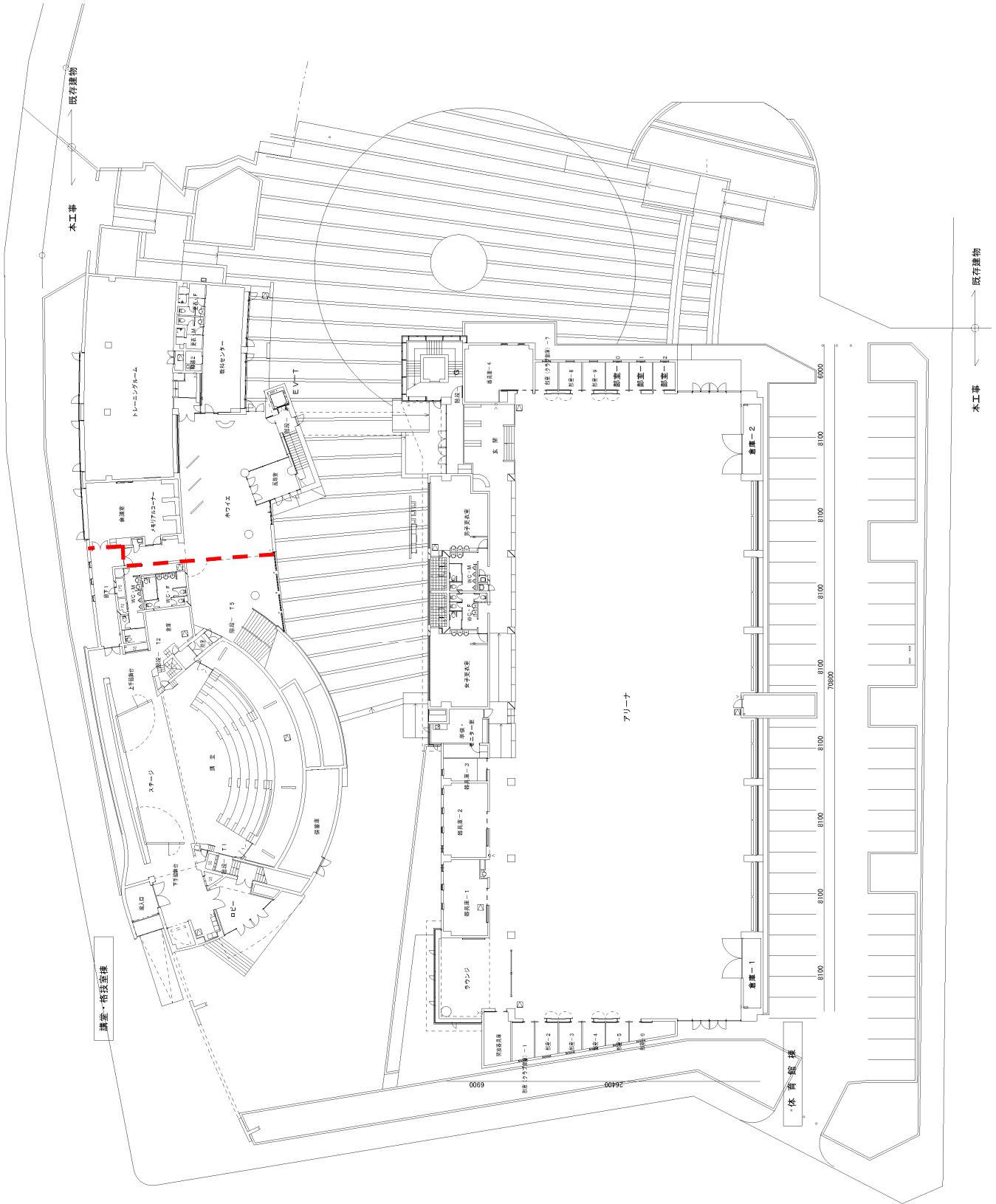
--- 建築基準法による区画線



--- 建築基準法による区画線 ---

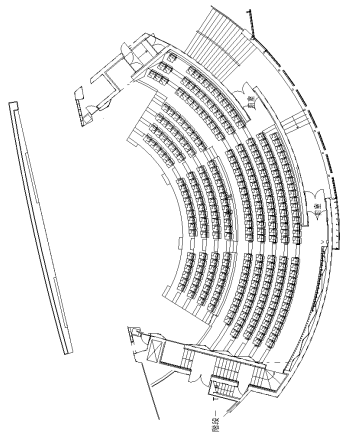


- - - 建築基準法による区画線



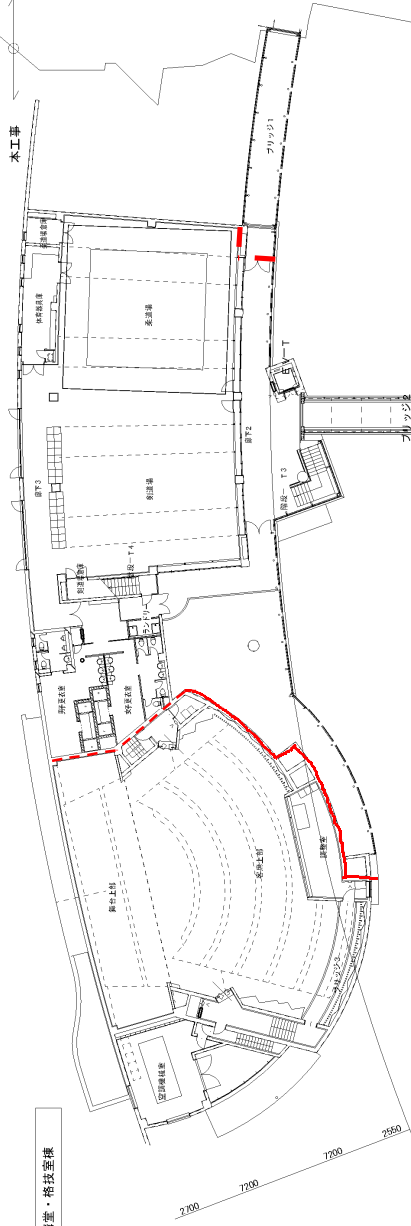
--- 建築基準法による区画線

講堂・格技室概



本工事

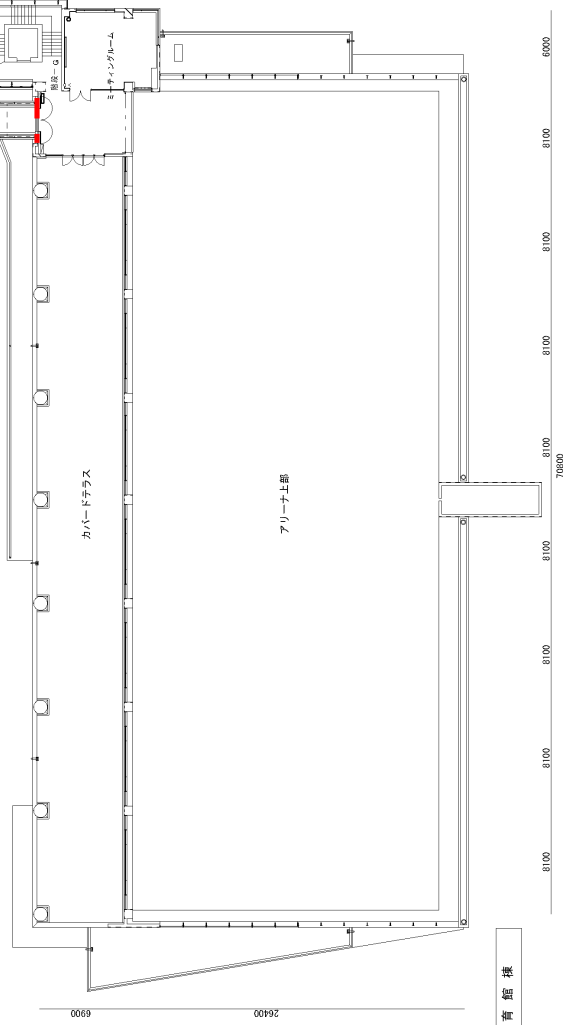
既存建物



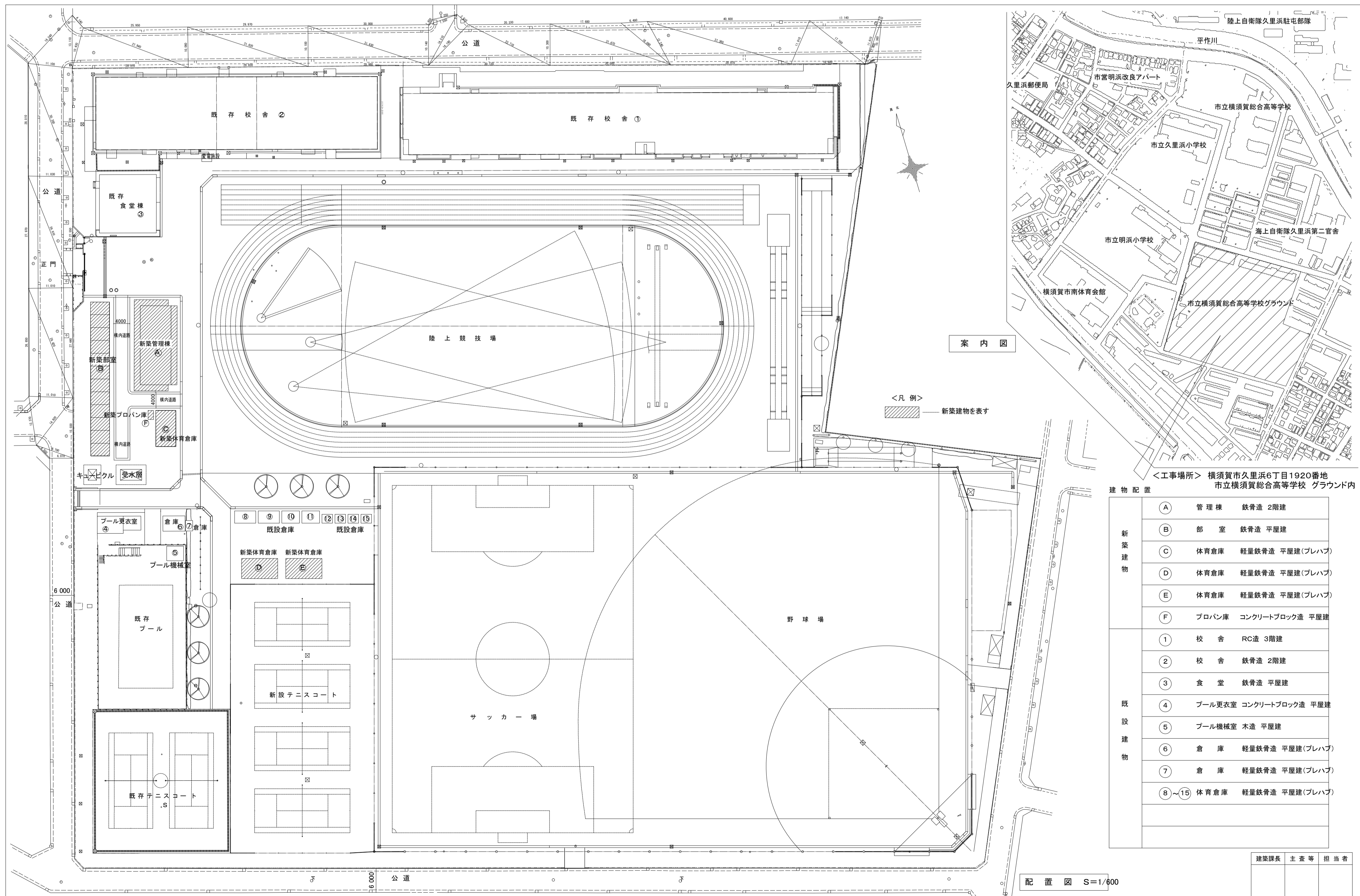
体育館概

本工事

既存建物



--- 建築基準法による区画線

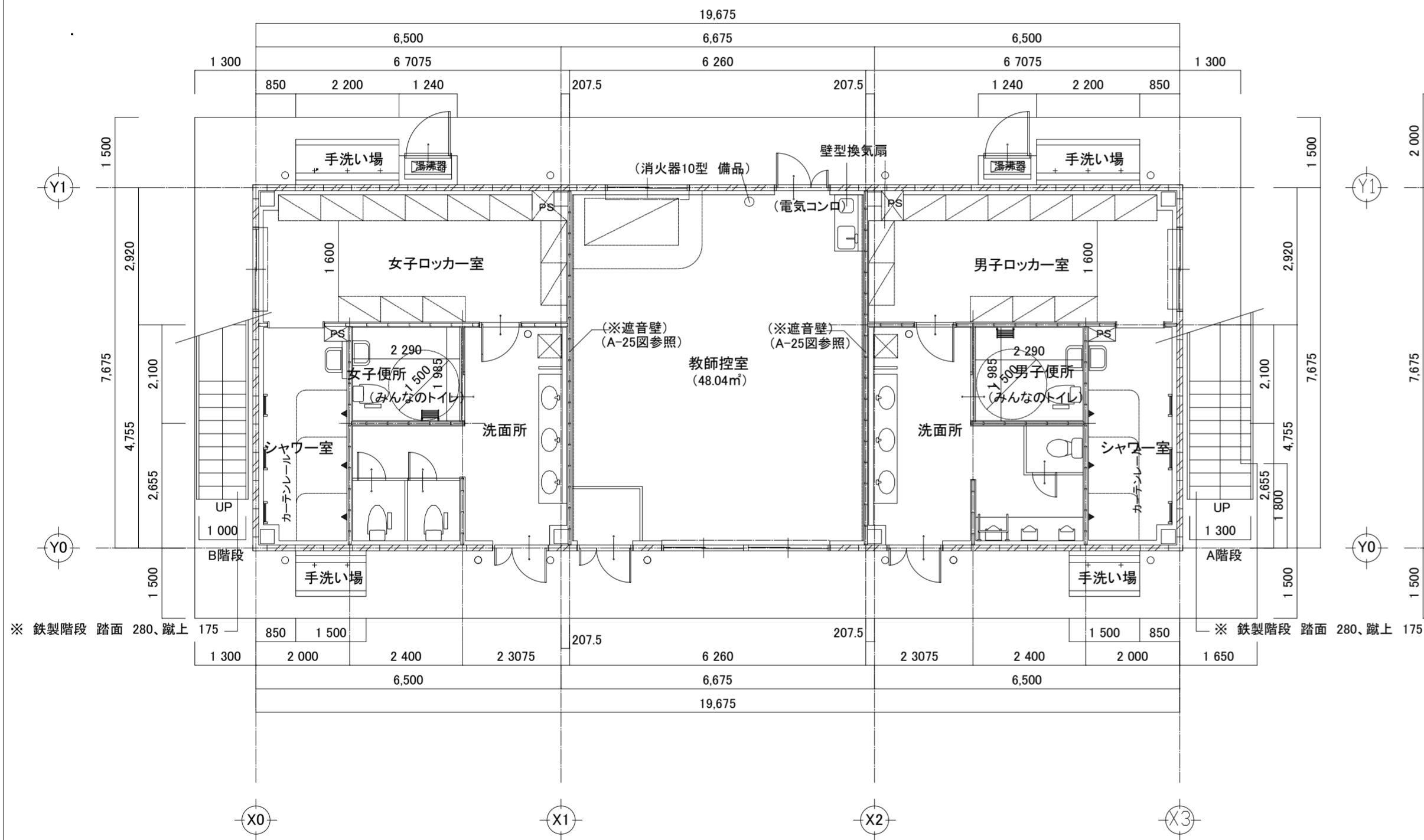


<工事場所> 横須賀市久里浜6丁目1920番地
市立横須賀総合高等学校 グラウンド内

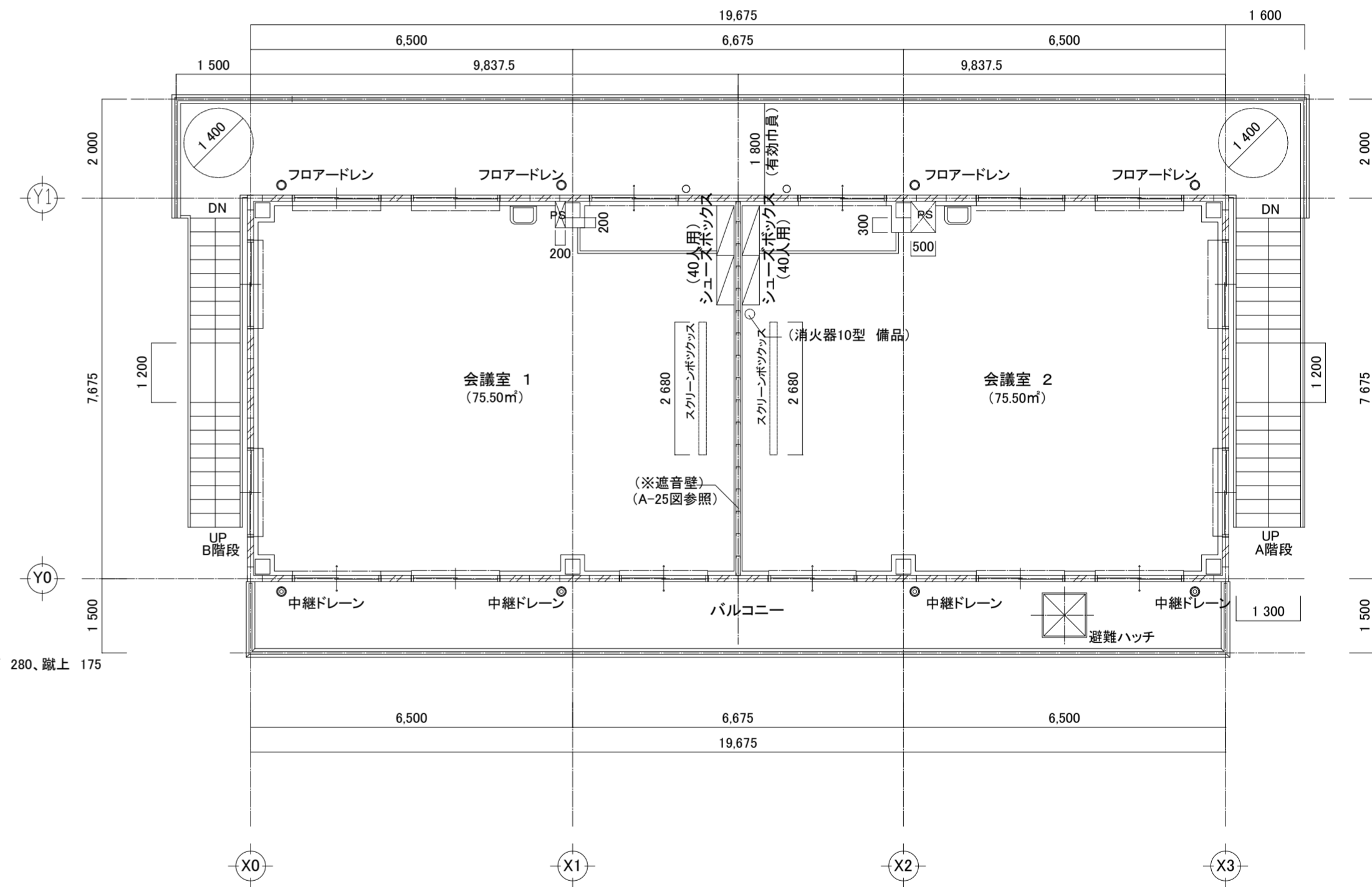
建物配置	
新築建物	A 管理棟 鉄骨造 2階建
	B 部室 鉄骨造 平屋建
	C 体育倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
	D 体育倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
	E 体育倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
既設建物	F フロハン庫 コンクリートブロック造 平屋建
	① 校舎 RC造 3階建
	② 校舎 鉄骨造 2階建
	③ 食堂 鉄骨造 平屋建
	④ プール更衣室 コンクリートブロック造 平屋建
	⑤ プール機械室 木造 平屋建
	⑥ 倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
	⑦ 倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
	⑧~⑮ 体育倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
	⑯ 倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)
⑰ 倉庫 軽量鉄骨造 平屋建(プレハブ)	

建築課長	主査等	担当者

配置図 S=1/400



1階 平面図 S: 1/100

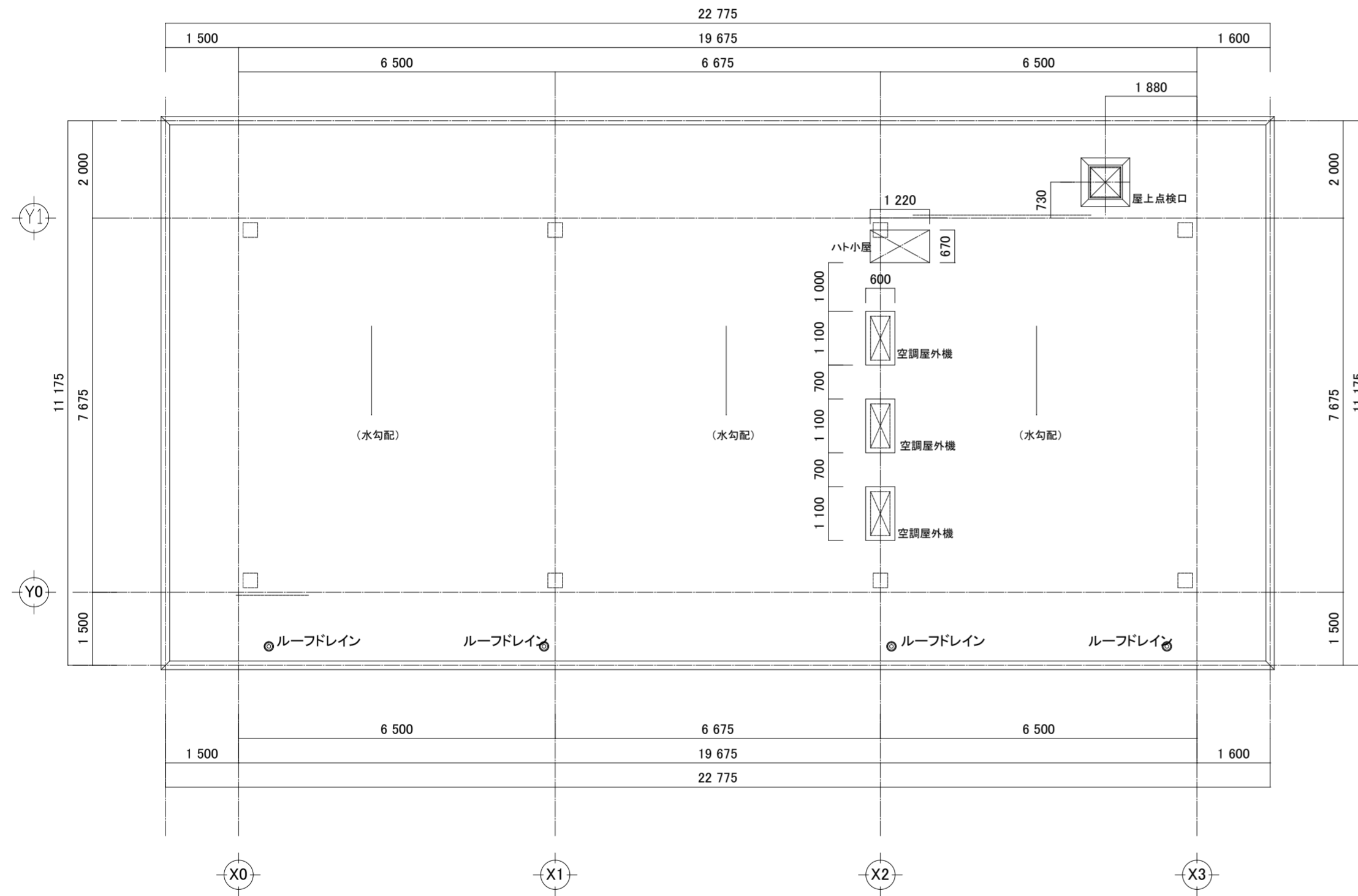


2階 平面図 S: 1/100

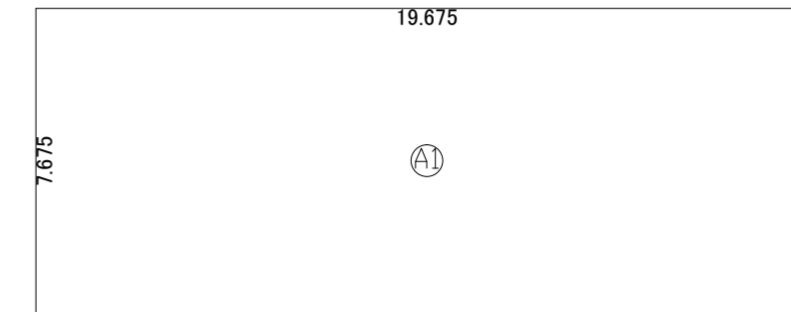
<壁 凡例>

- ALC版 (内壁部分 軽量鉄骨壁下組 65型)
- 内部間仕切 軽量鉄骨壁下組 65型
- 室名札

建築課長	主査等	担当者

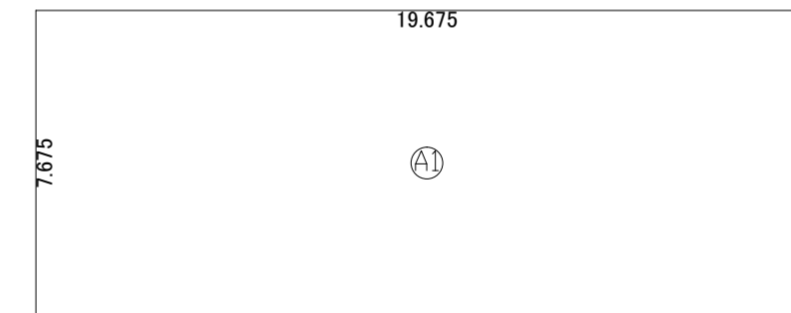


R階 平面図 S: 1/100



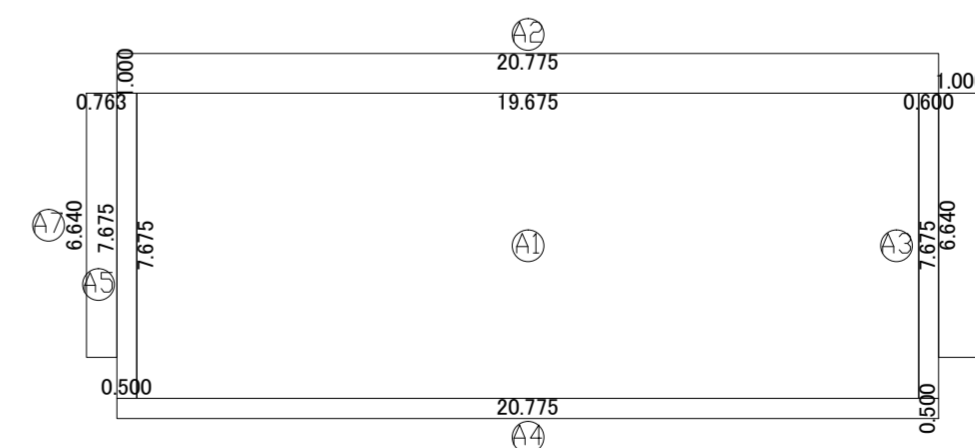
2階 床面積求積図 S: 1/200

床面積表<2階>		
形状	計算式	面積
A1 矩形	19,675 × 7,675	151,005.625
面積	計(?)	151.00
	(坪)	45.58



1階 床面積求積図 S: 1/200

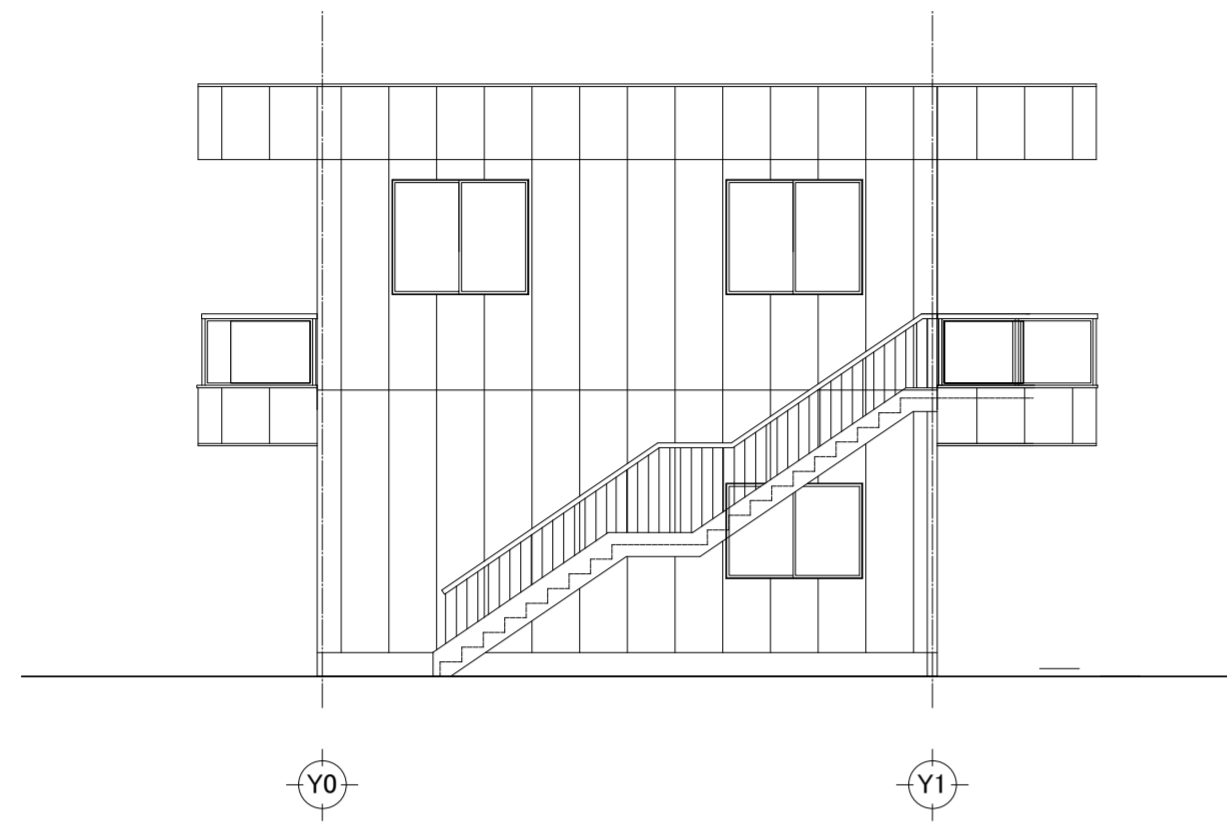
床面積表<1階>		
形状	計算式	面積
A1 矩形	19,675 × 7,675	151,005.625
面積	計(?)	151.00
	(坪)	45.58



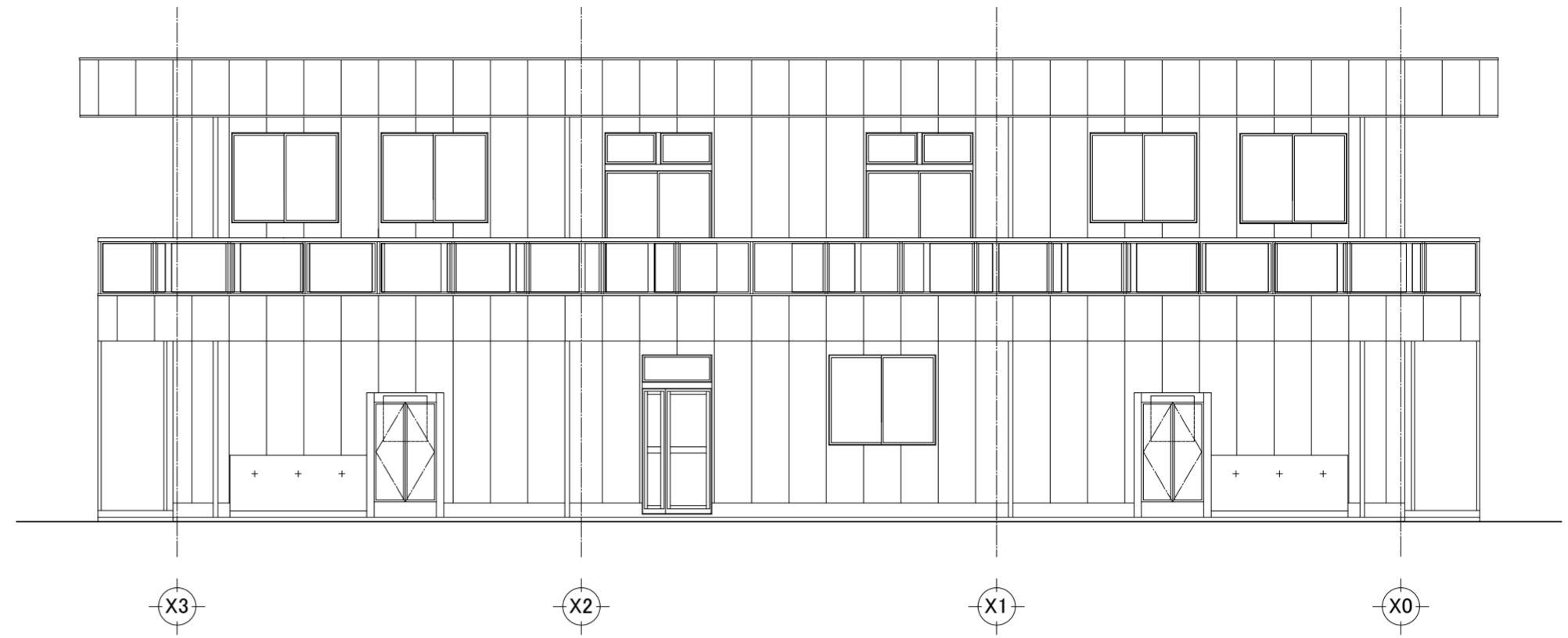
建築面積求積図 S: 1/200

建築面積表		
形状	計算式	面積
A1 矩形	19,675 × 7,675	151,005.625
A2 矩形	20,775 × 1,000	20,775.000
A3 矩形	0,600 × 7,675	4,605.000
A4 矩形	20,775 × 0,500	10,387.500
A5 矩形	0,500 × 7,675	3,837.500
A6 矩形	1,000 × 6,640	6,640.000
A7 矩形	0,763 × 6,640	5,066.320
面積	計(?)	202.31
	(坪)	61.00

建築課長	主査等	担当者



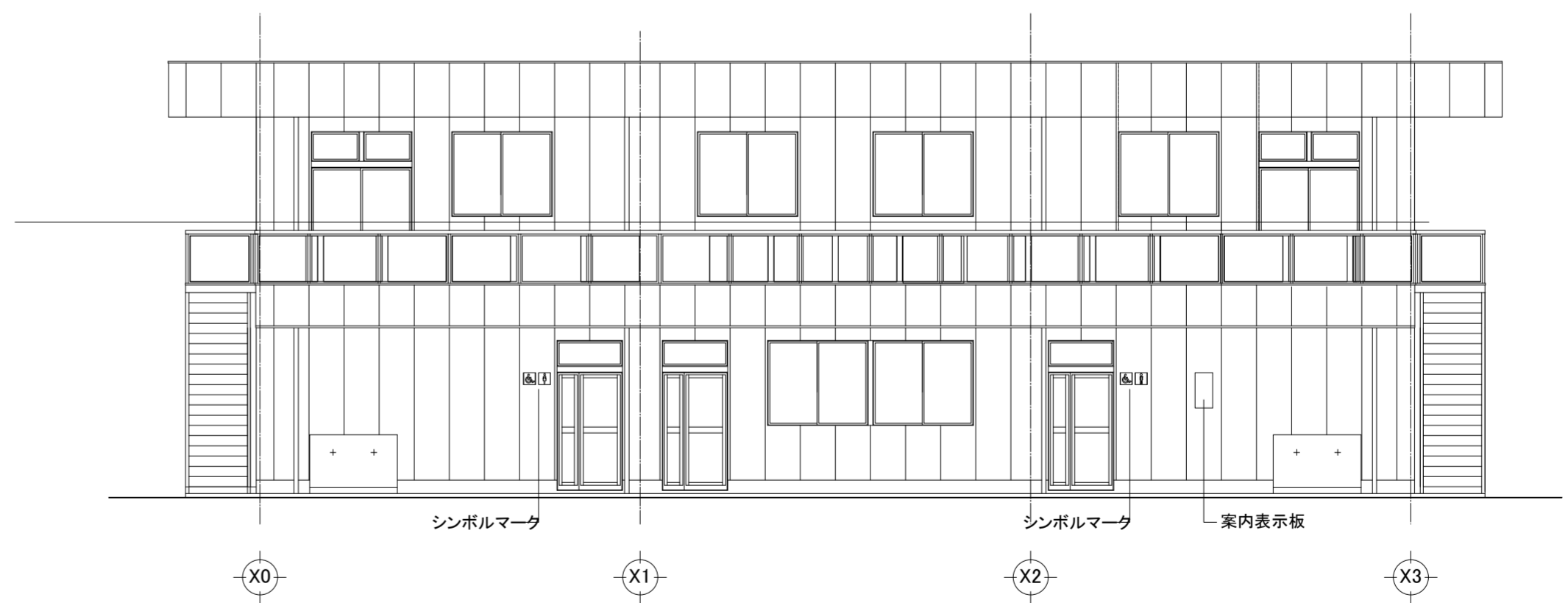
北側 立面図 S: 1/100



西側 立面図 S: 1/100



南側 立面図 S: 1/100

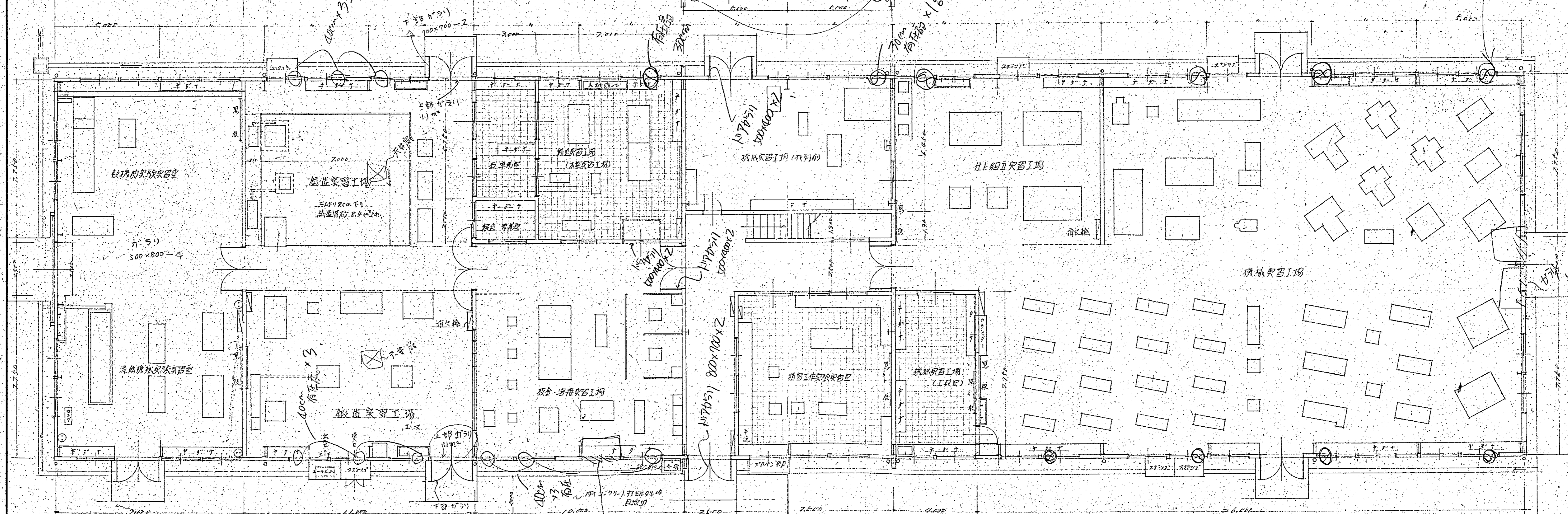
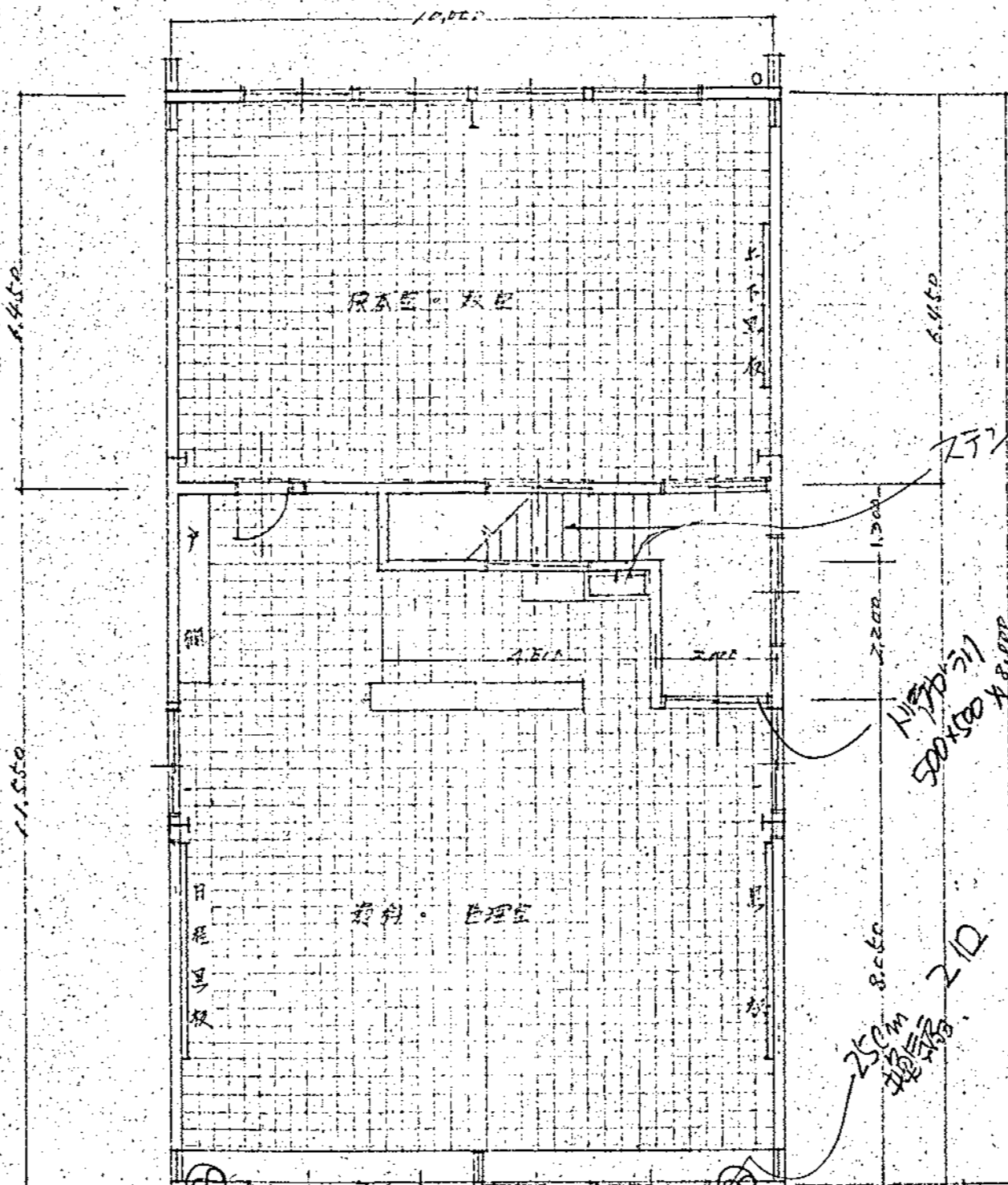


東側 立面図 S: 1/100

建築課長	主査等	担当者

室内仕上表

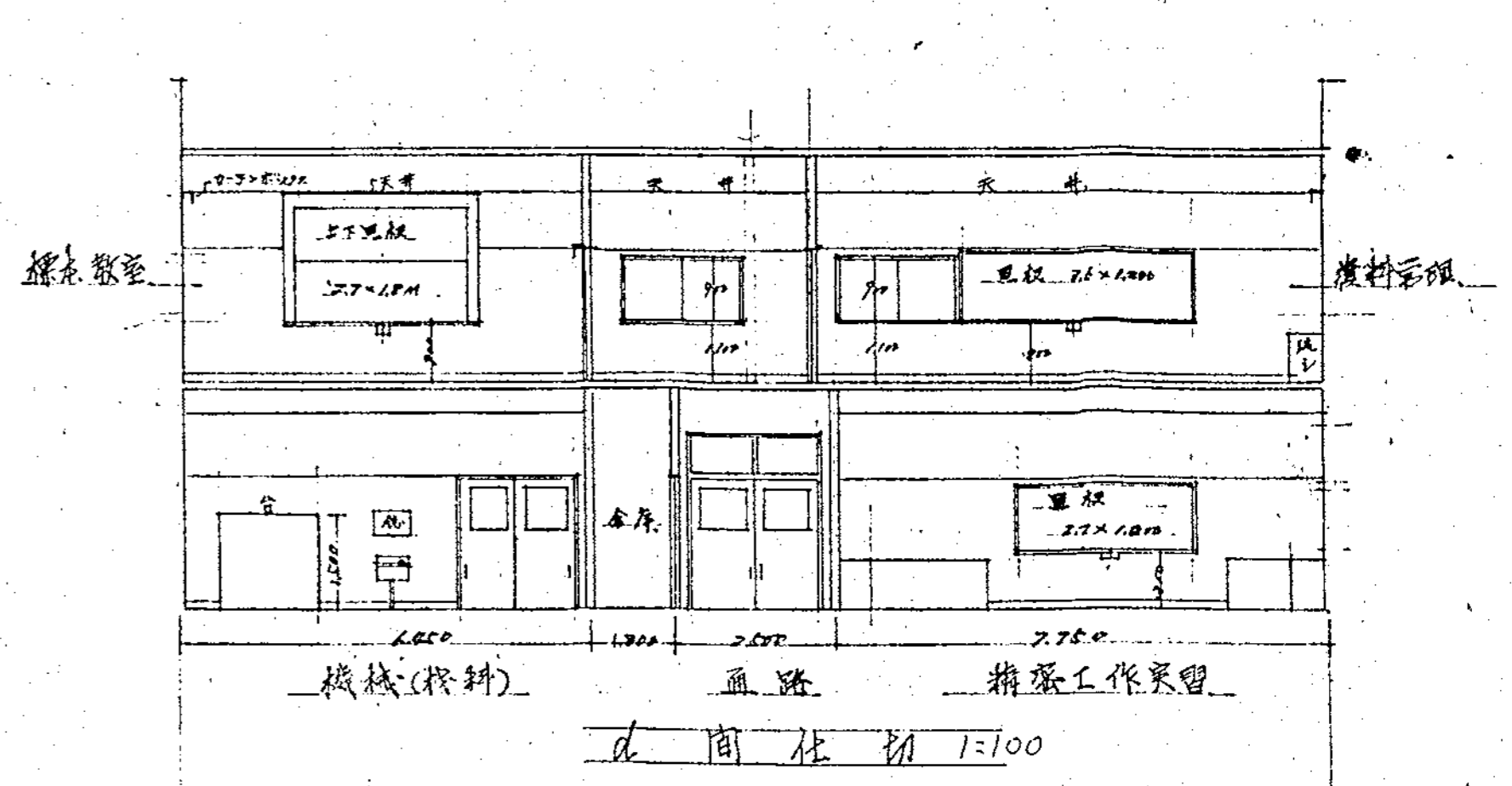
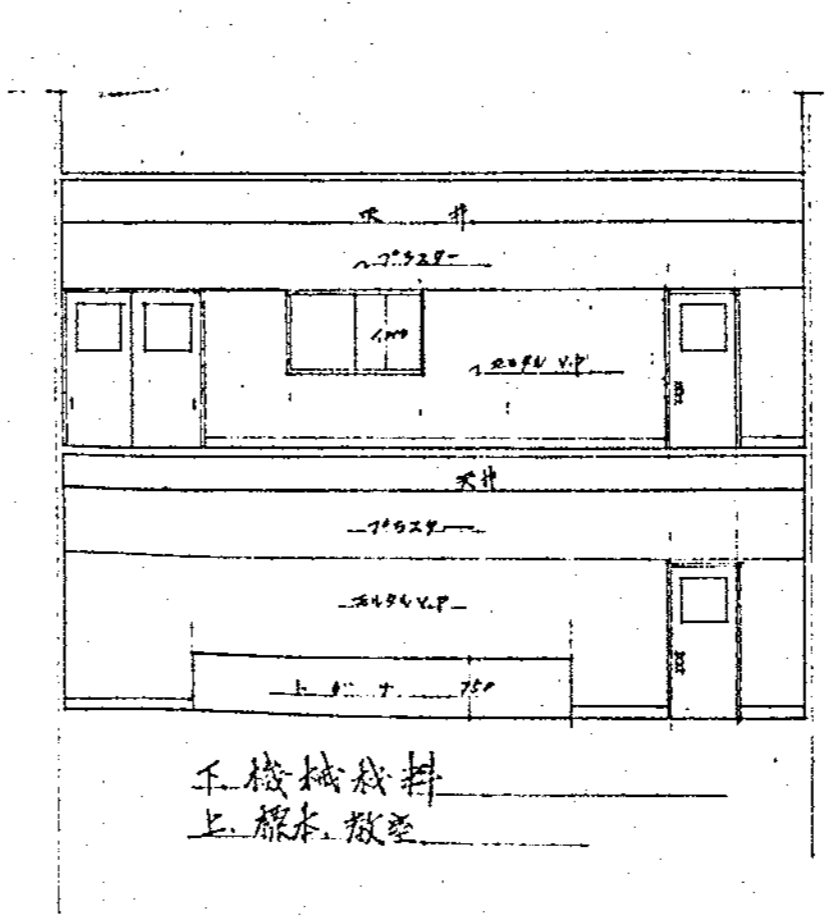
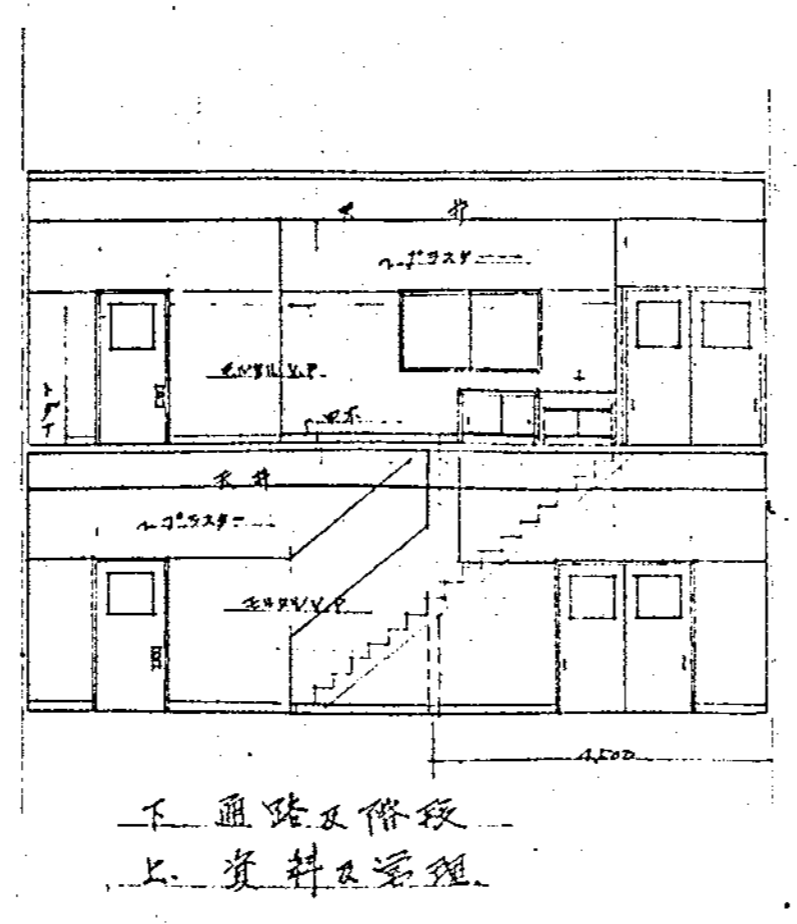
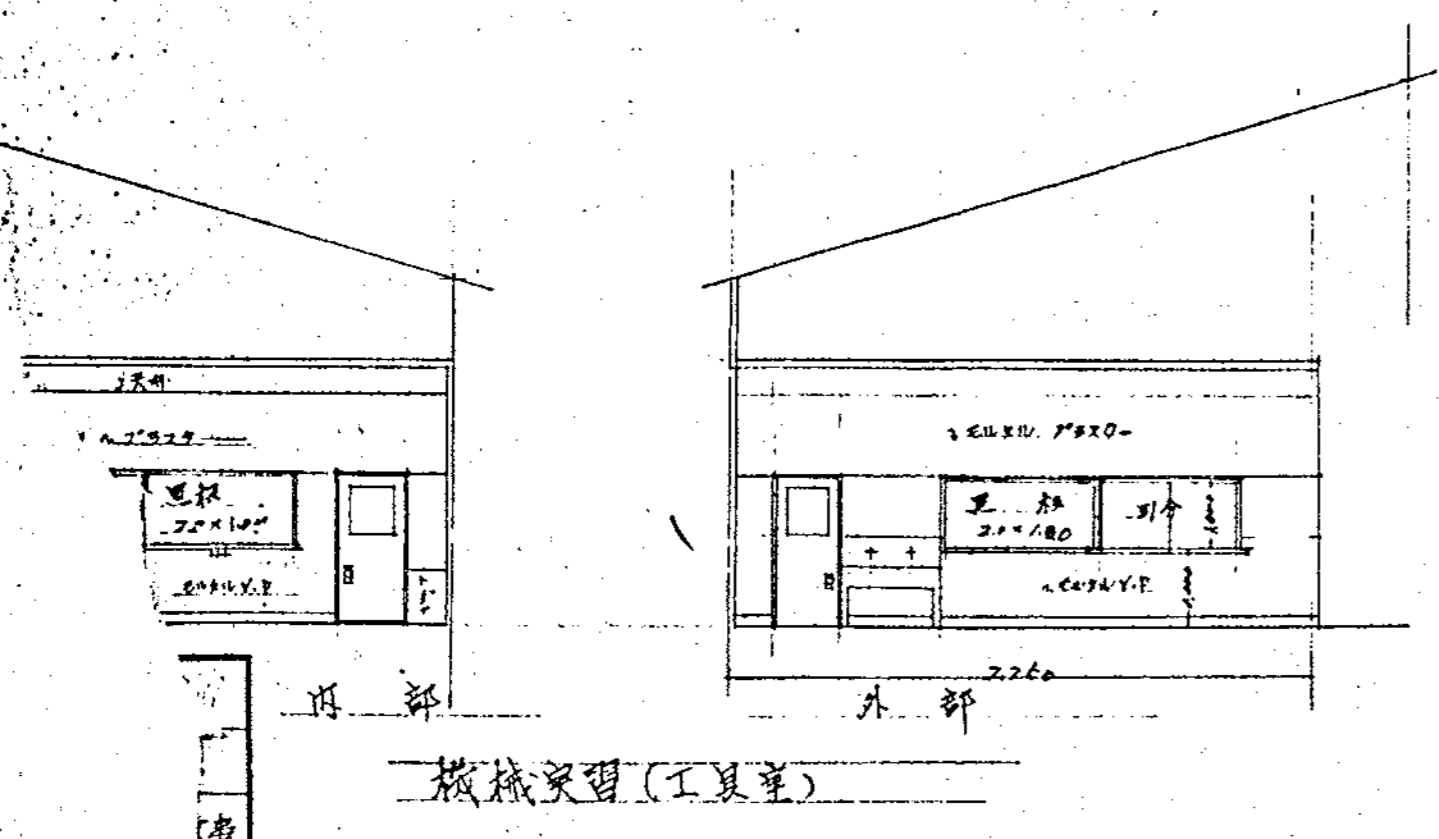
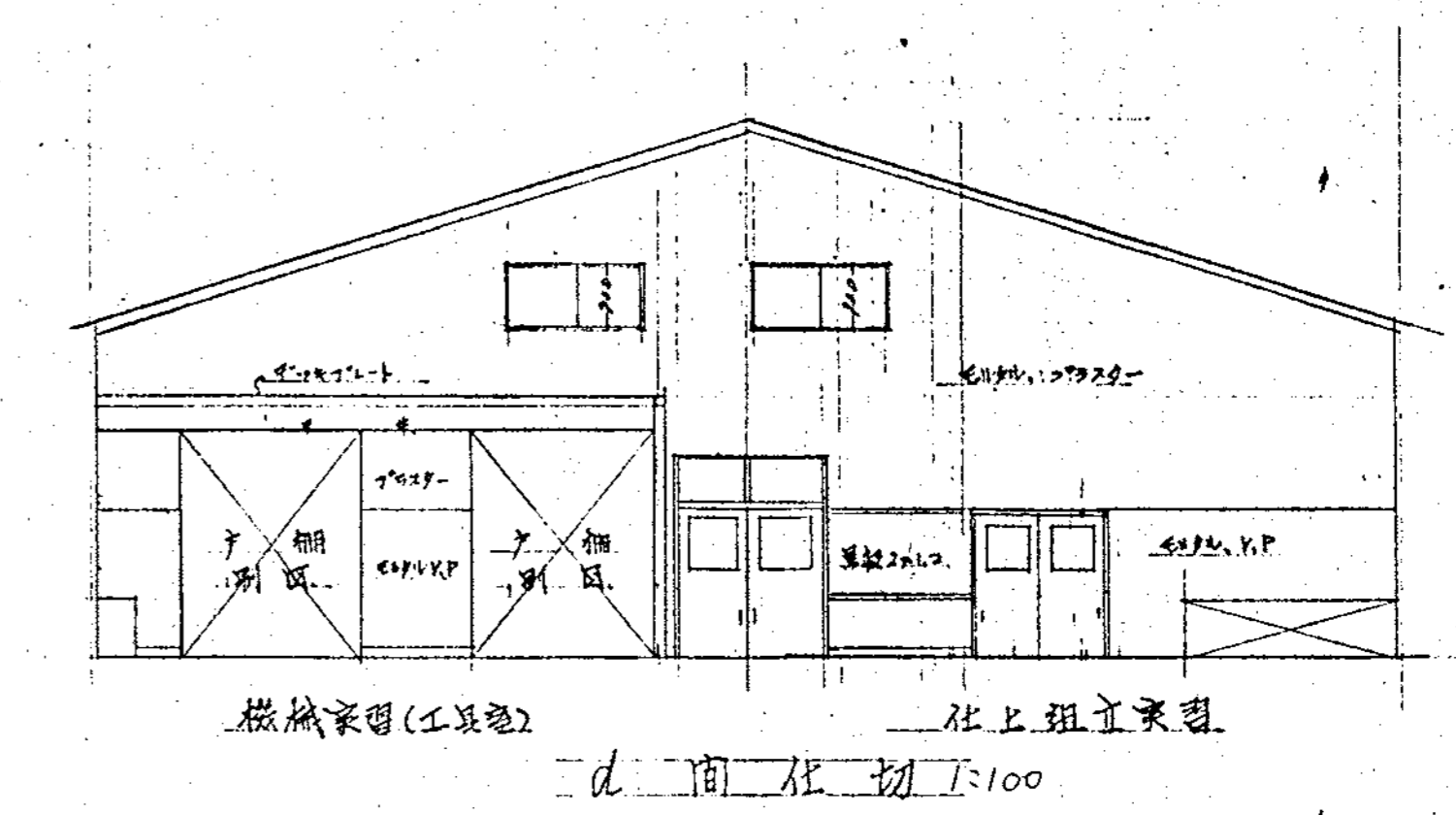
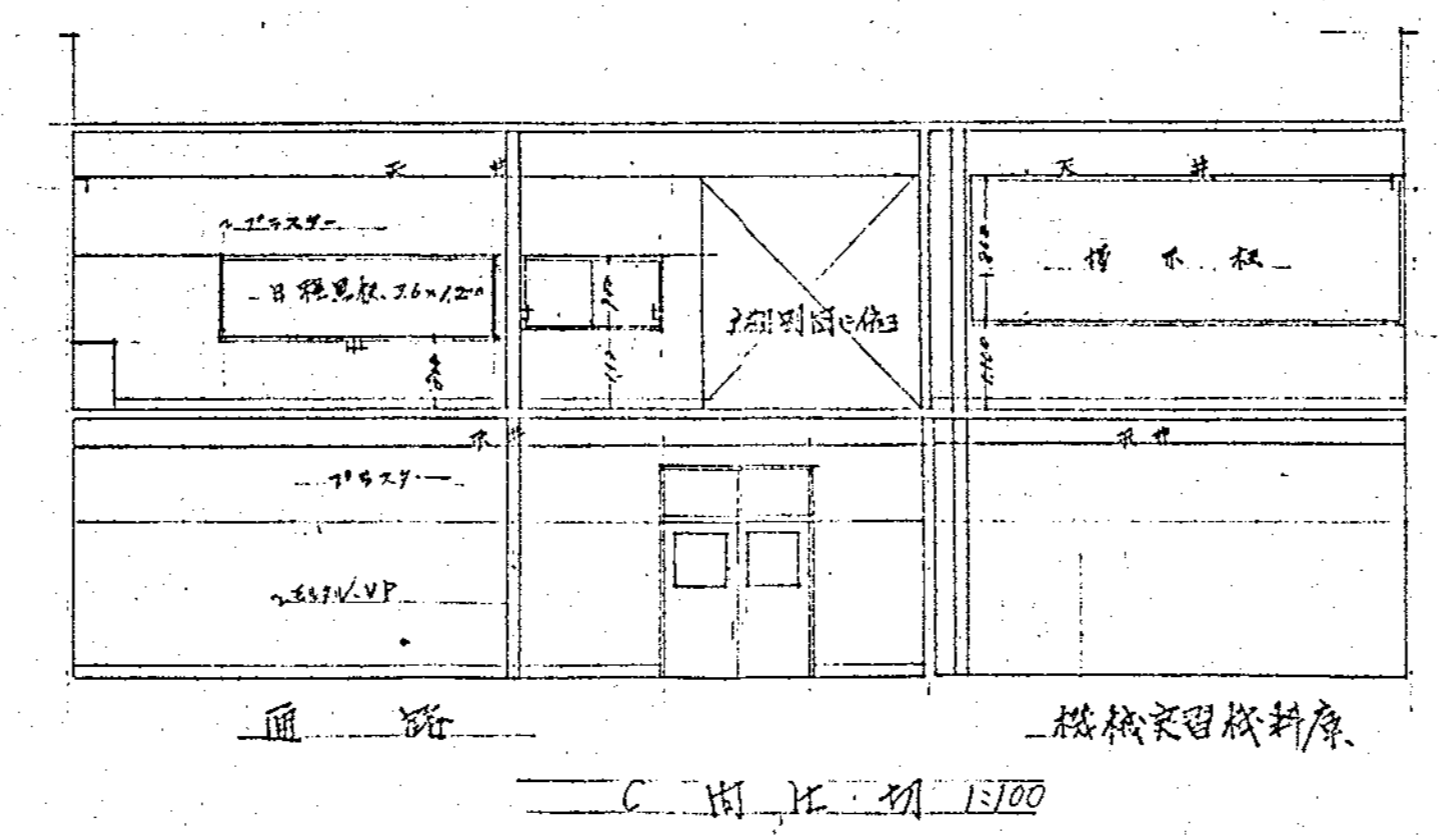
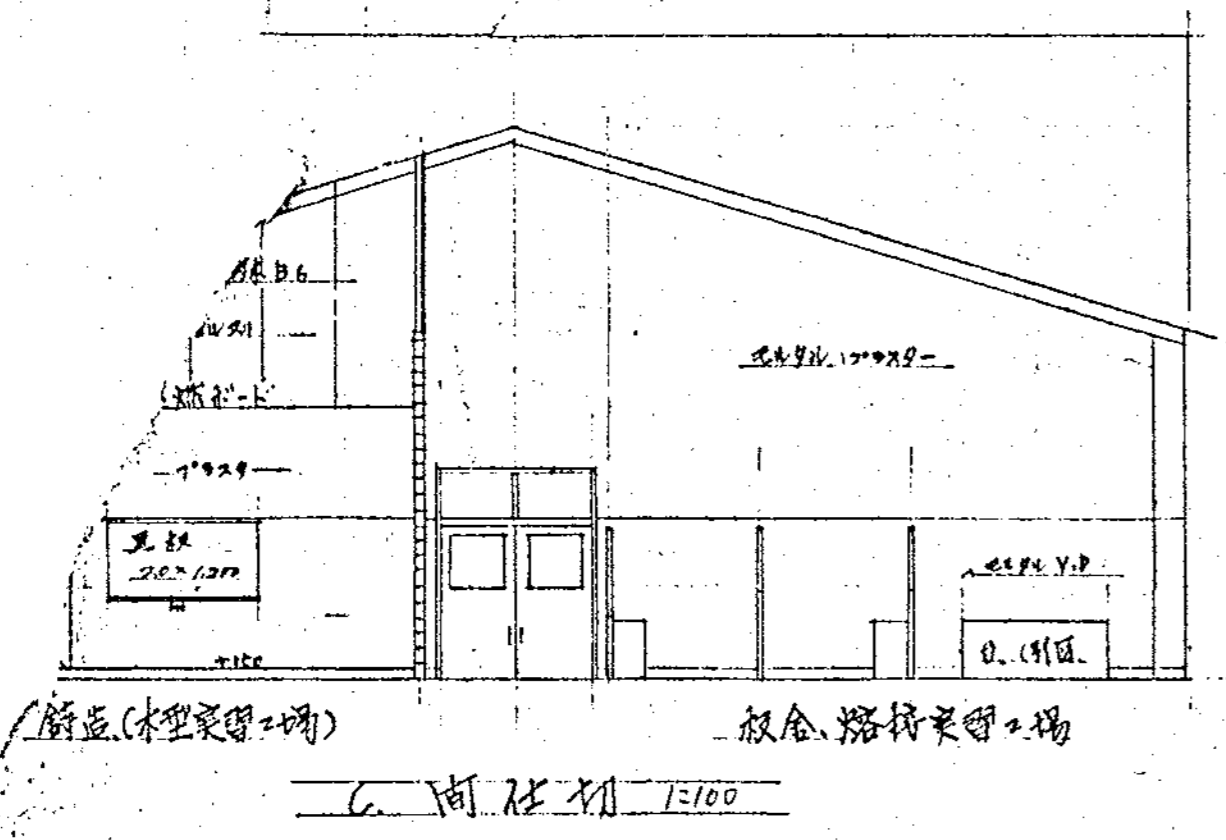
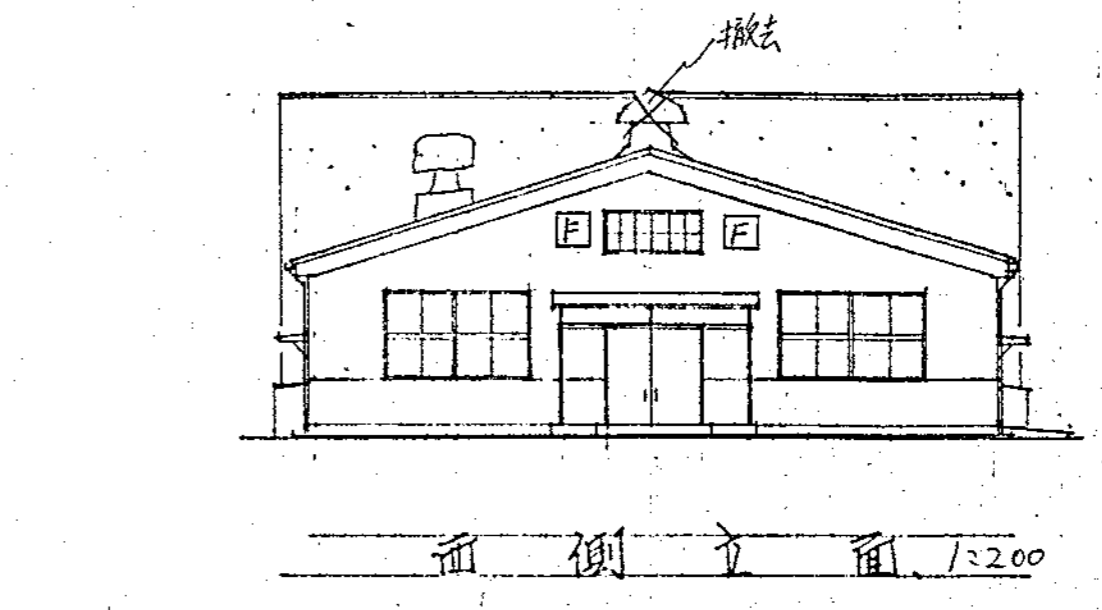
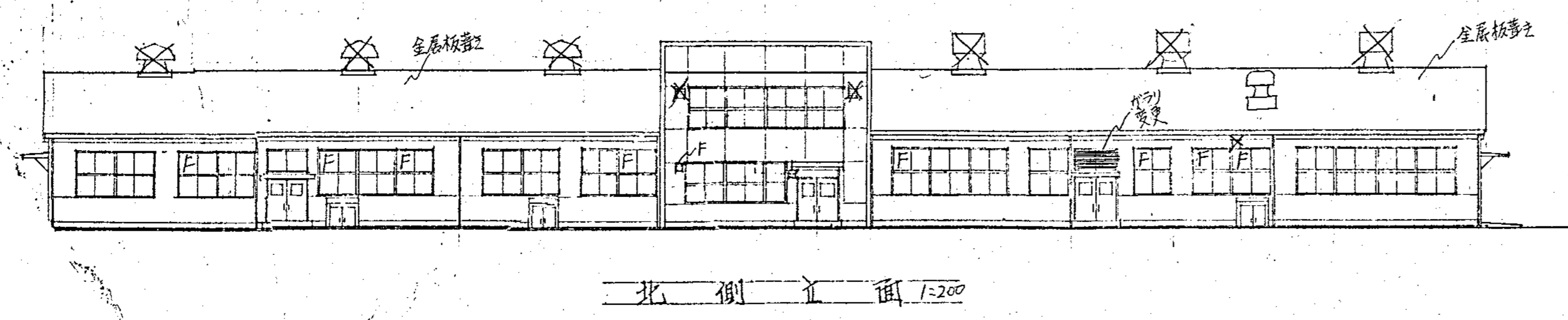
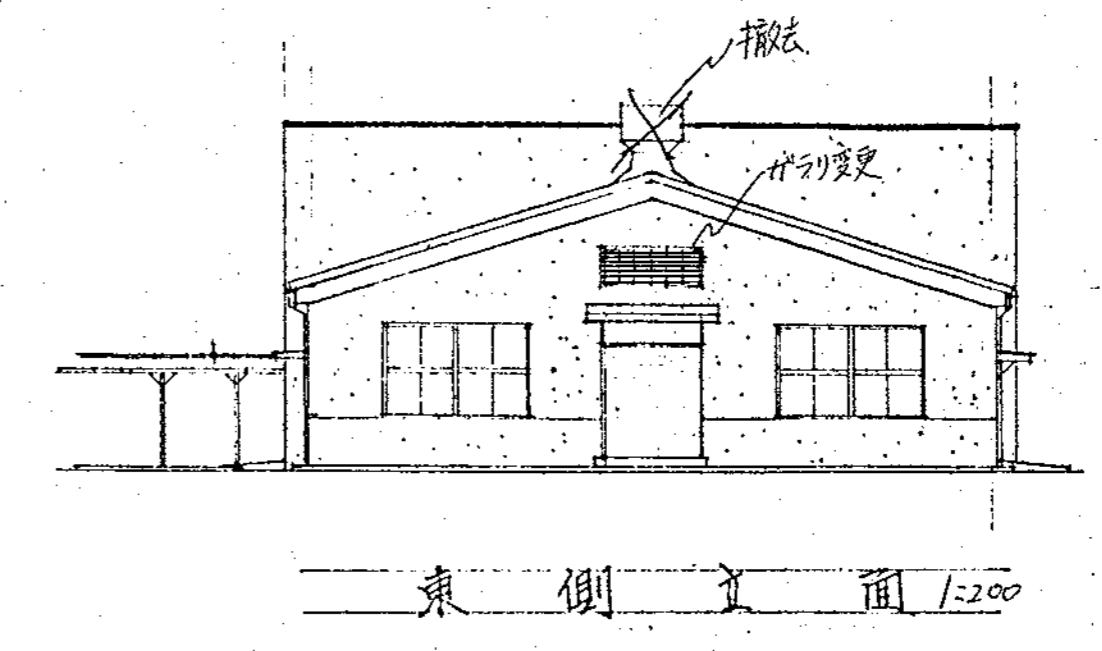
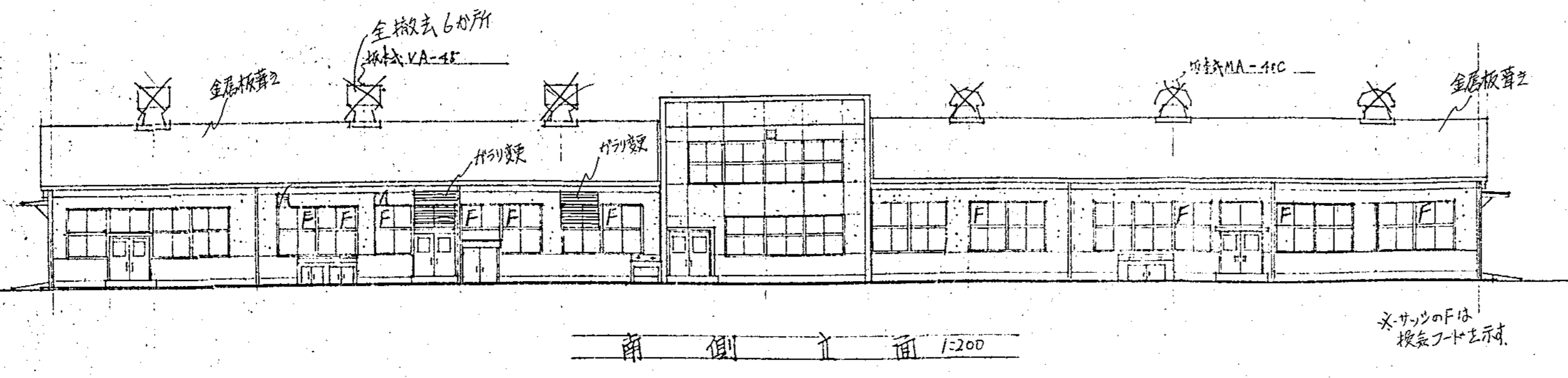
名称	床	中	木	扉	壁	天井	備
機械実習工場	木質繊維板	モルタルコテ仕上	モルタルコテ仕上	VP 3面塗	石膏OP2塗り 鉛板付	石膏OP2塗り 鉛板付	石膏OP2塗り 鉛板付
仕上理髪実習工場	木質繊維板						
校舎控室							
総機室							
流体機械							
鑄造	一部土間コンクリート						
鍛造	土間						
鑄造(材料倉)	土間						
鍛造(材料倉)	土間						
鍛造(中心倉)							
鍛造(中心倉)							
鍛造(材料倉)							
鍛造(工具倉)							
前寮作業実習室							
通(階段)路	コンクリート タタキ	モルタルコテ仕上					
資料整理室	土間						
標本教室							

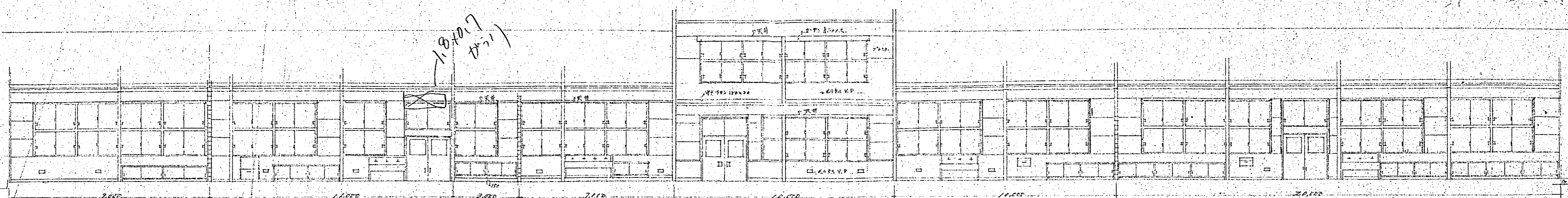


横須賀市建築部営繕課	
設計図書記号	3/枚の内 2 縮尺 1/20分の1
工事の名称	市立工業高等学校機械科実習室新築工事
図面の名称	平面図 室内仕上表
責任者	姓名
設計者	姓名
昭和	41年
9月	8日

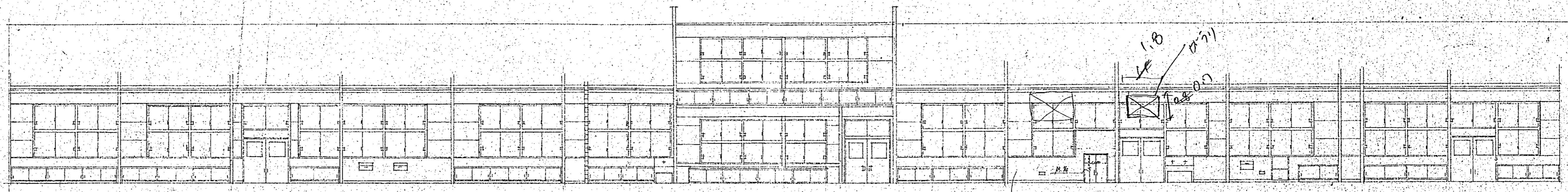
基礎、内部設備は別図に依る

5/22
1/12



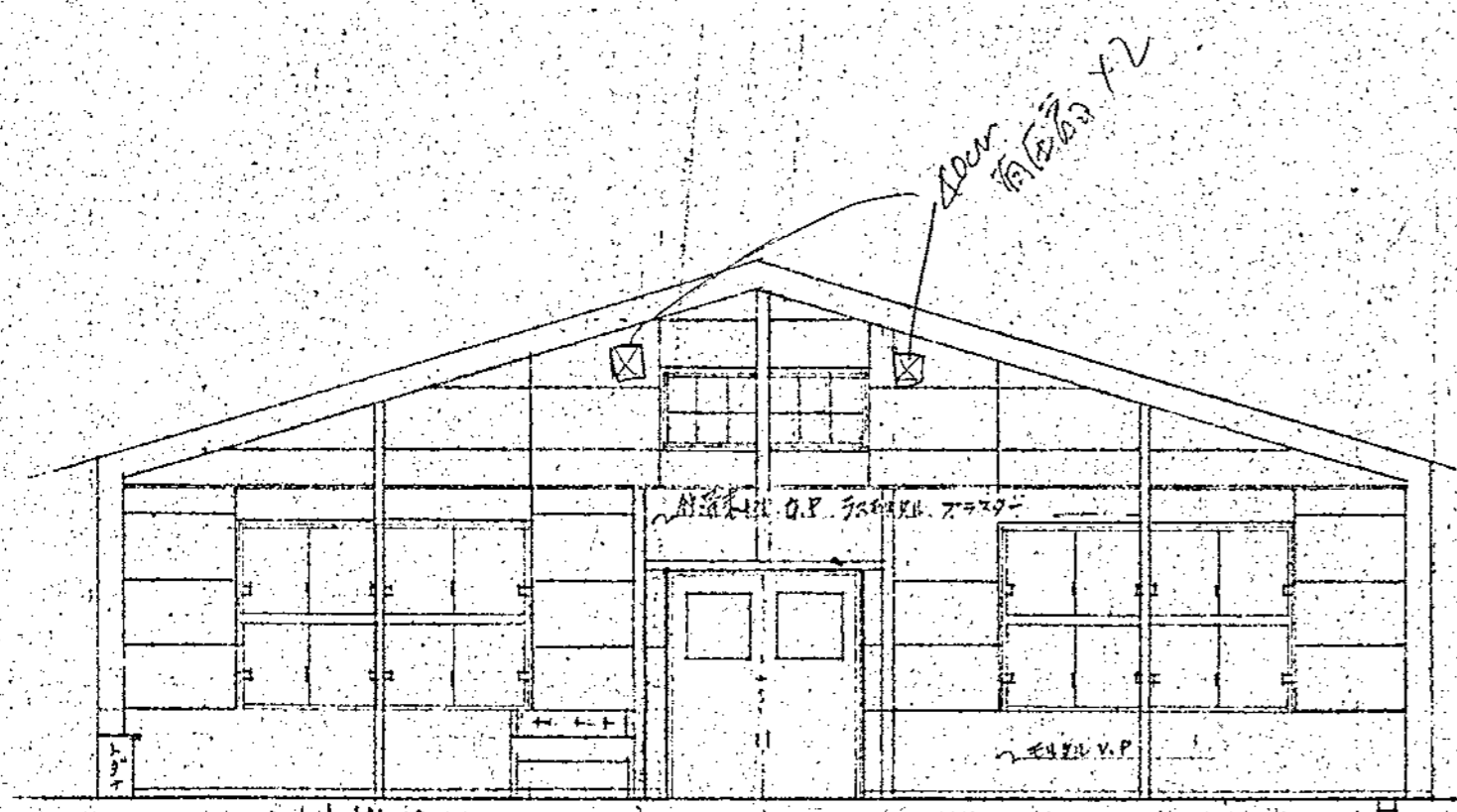


北側室内展開図 6=1/100

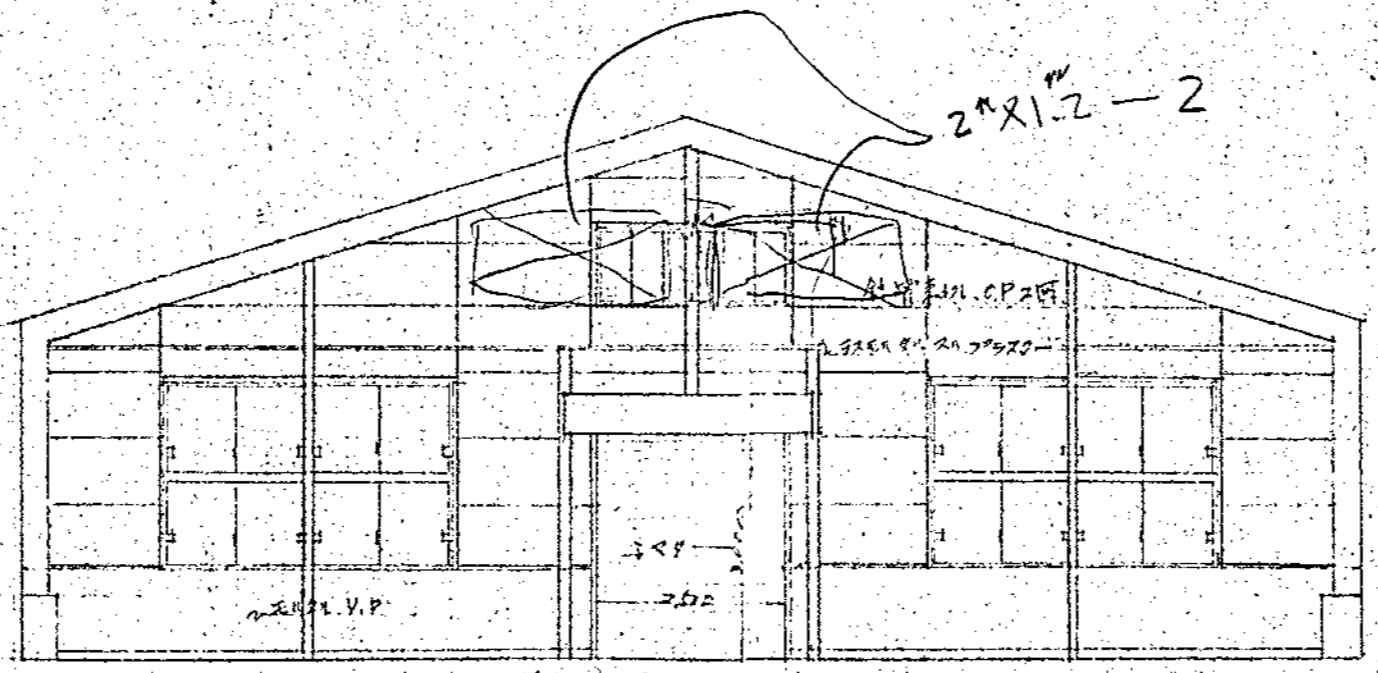


南側展開図

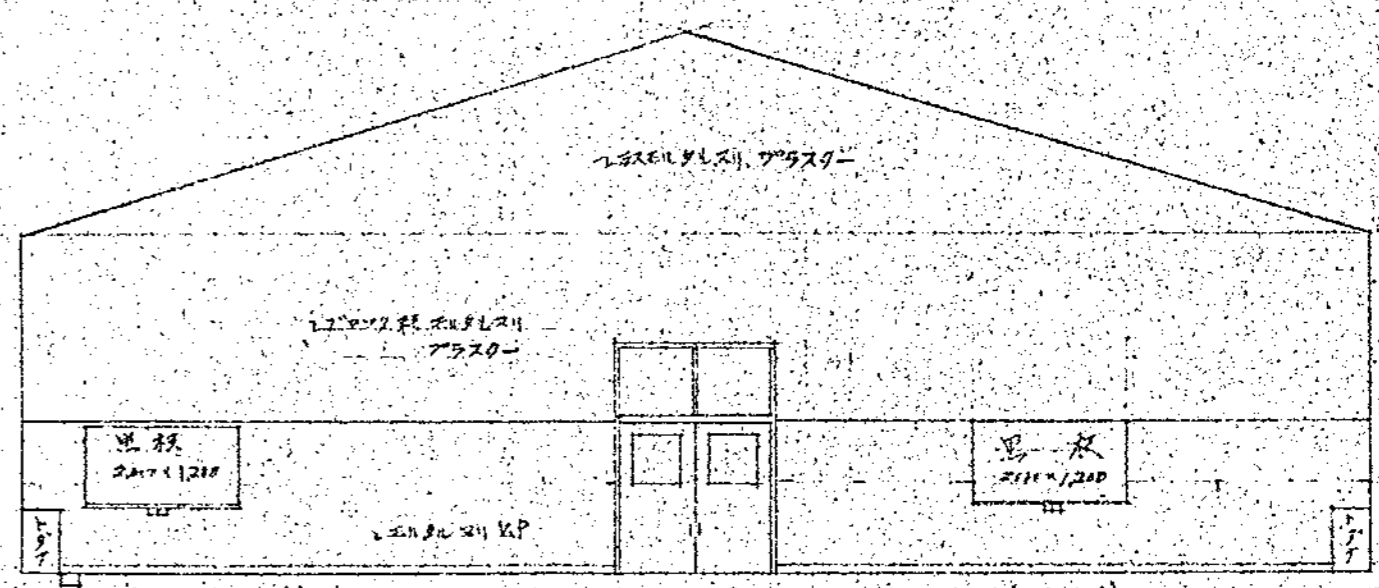
動力盤?
移設



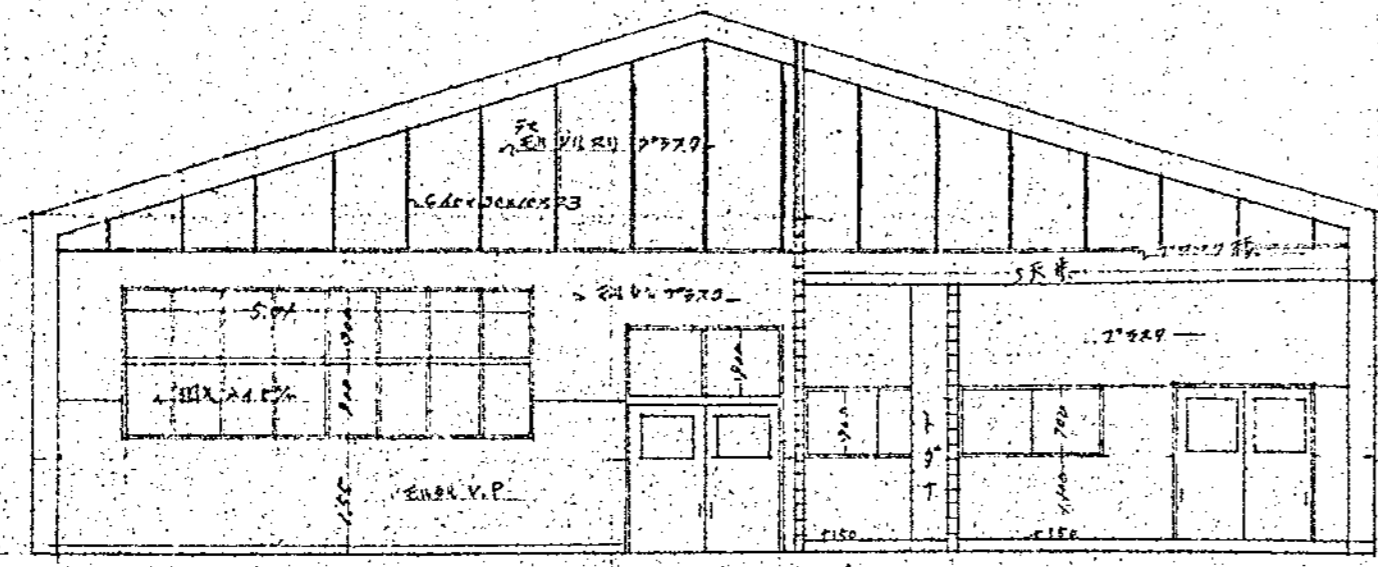
西側非展開図



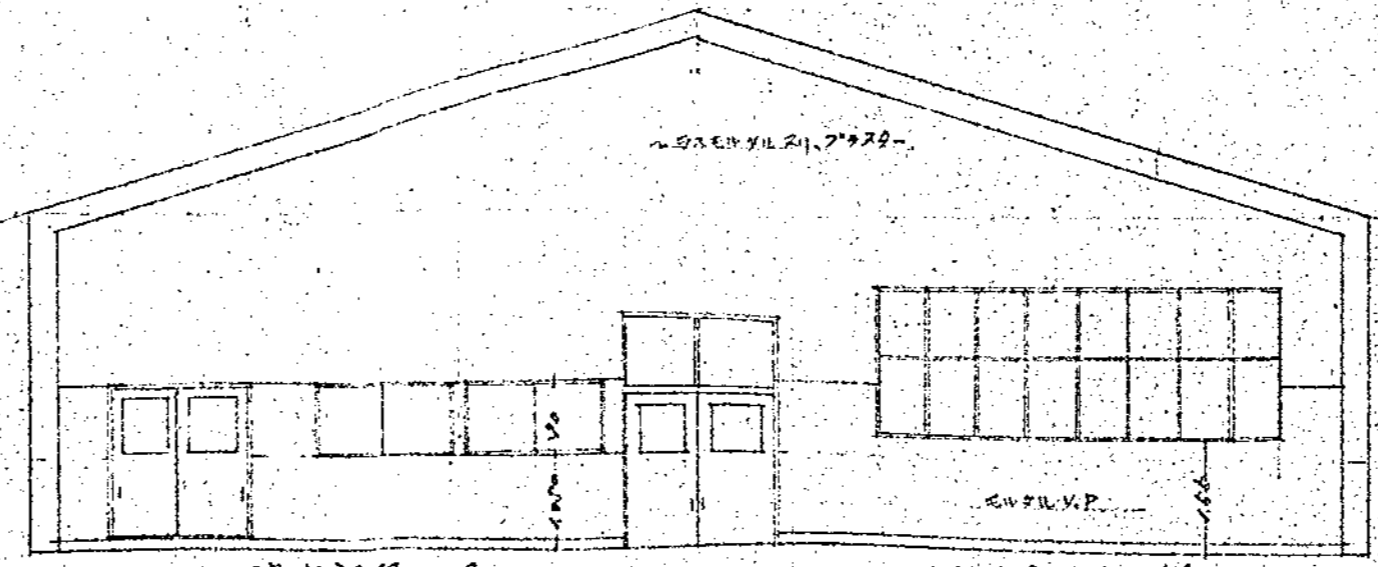
東側非展開図



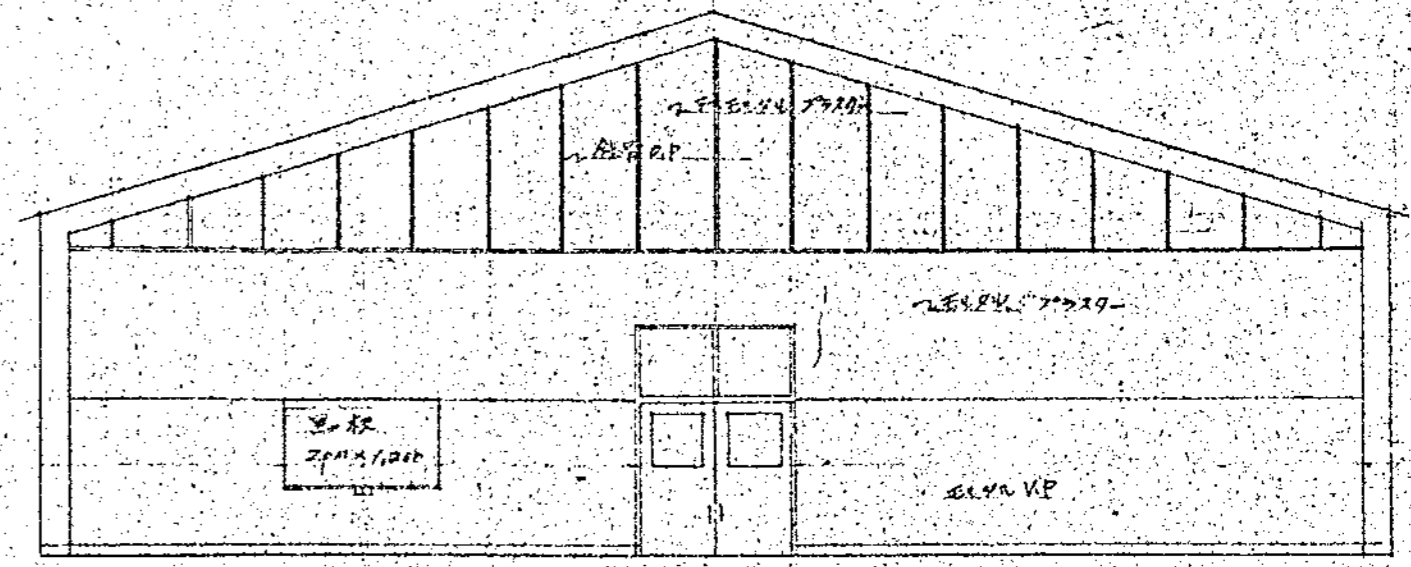
東側切切 鋸造側



西側切切 鋸造側

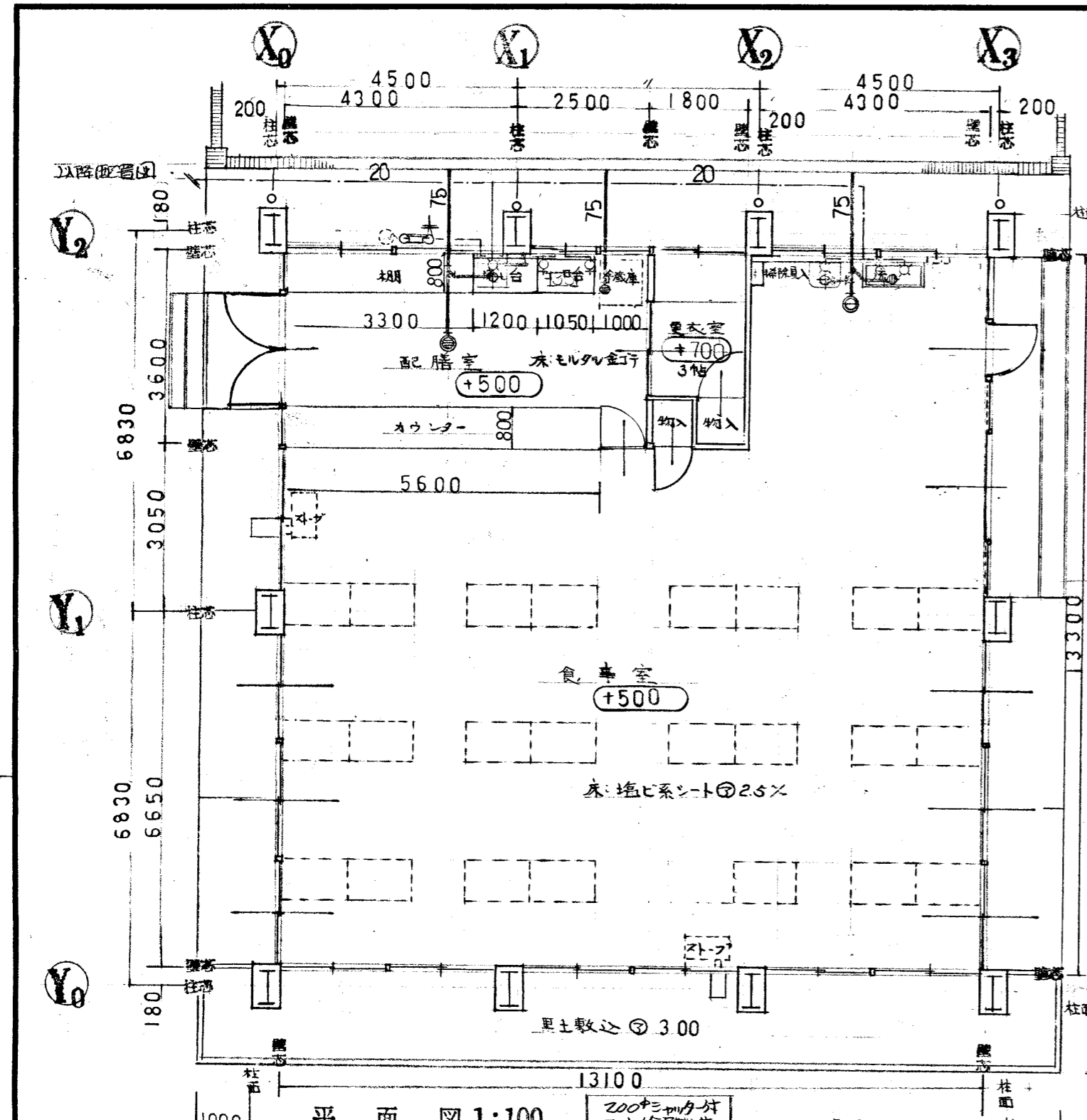


東側切切 鋸造側



東側切切 鋸造側

横須賀市建築部営繕課	
設計図書記号	S/棟の内A 縮尺 1/100分の1
工事の名称 及 図面の名称	市立工業高等学校校舎材料実習室新築工事 室内展開図
責任者 氏名	
設計者 氏名	
昭和 年月日	4/8



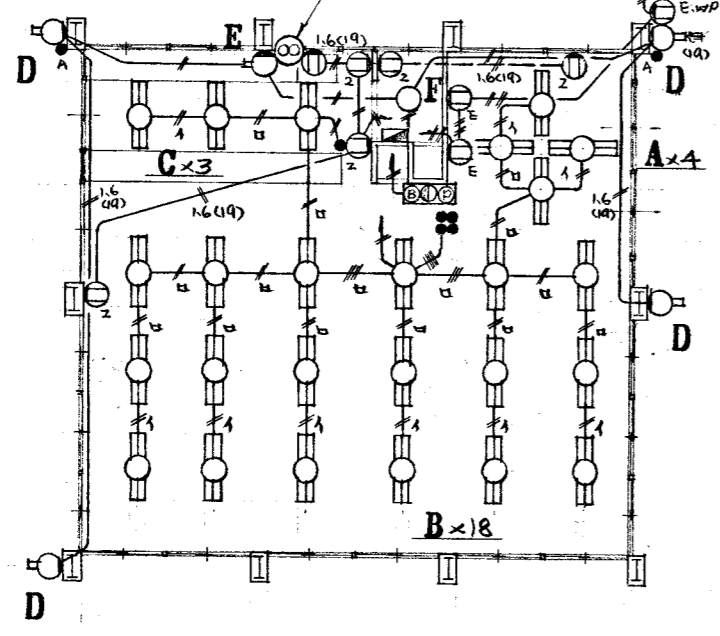
平面 1:100

電灯分電盤仕様

A	MS MCB 3P-50A/150AT
B	ELB 2P-50A/120AT x2
C	MCB 2P-50A/20AT x1
D	IP-50A/20AT x6

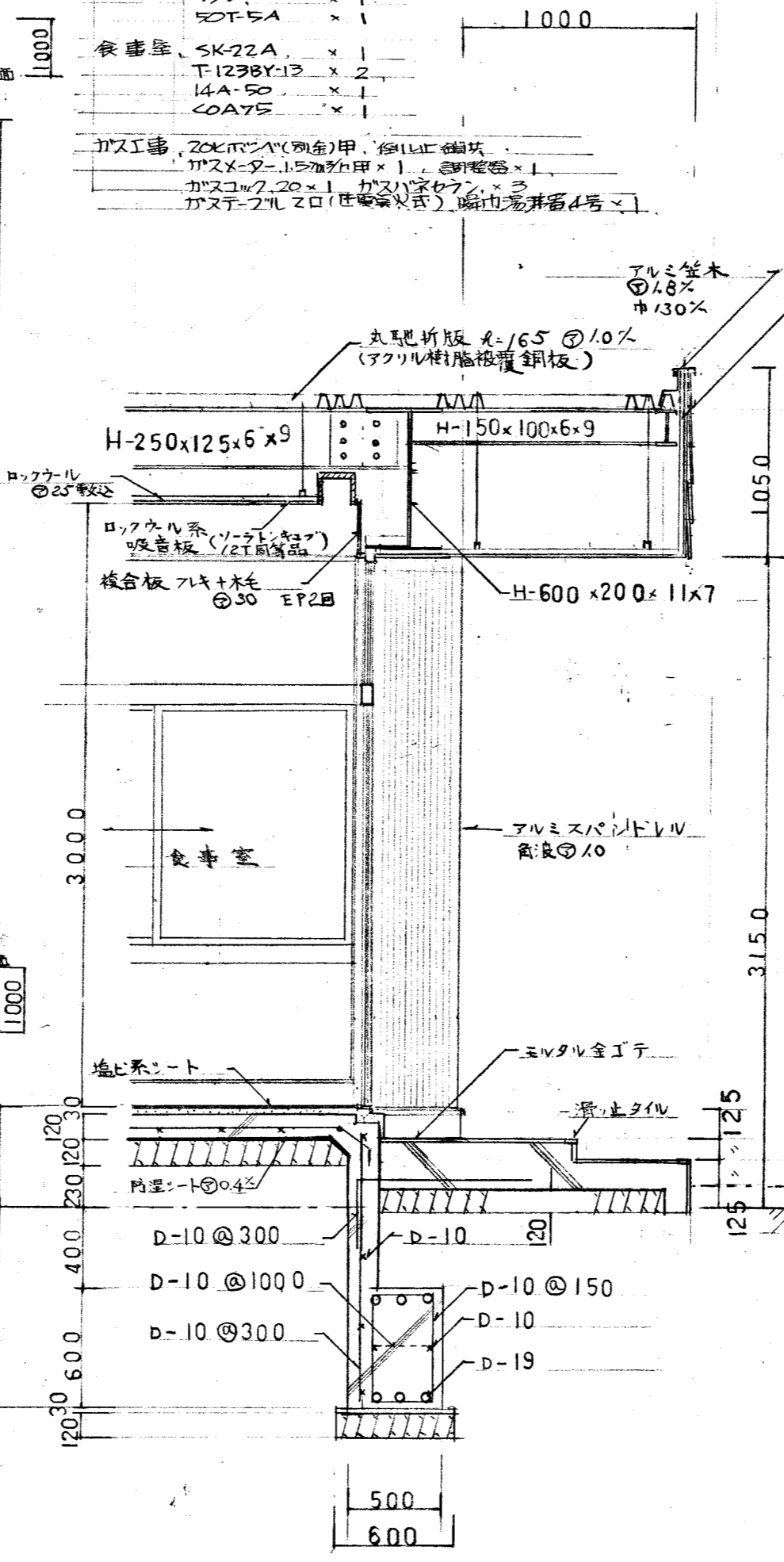
照明器具表

記号	型式	仕様
A	FL100x1200H	半埋込型 化粧ダクト
B	同上	半埋込型
C	同上	逆富士型
D	FL200x1100L.W.P	吊り下げ型
E	FL150x1100L	吊り下げ型
F	FL200x1100L	吊り下げ型

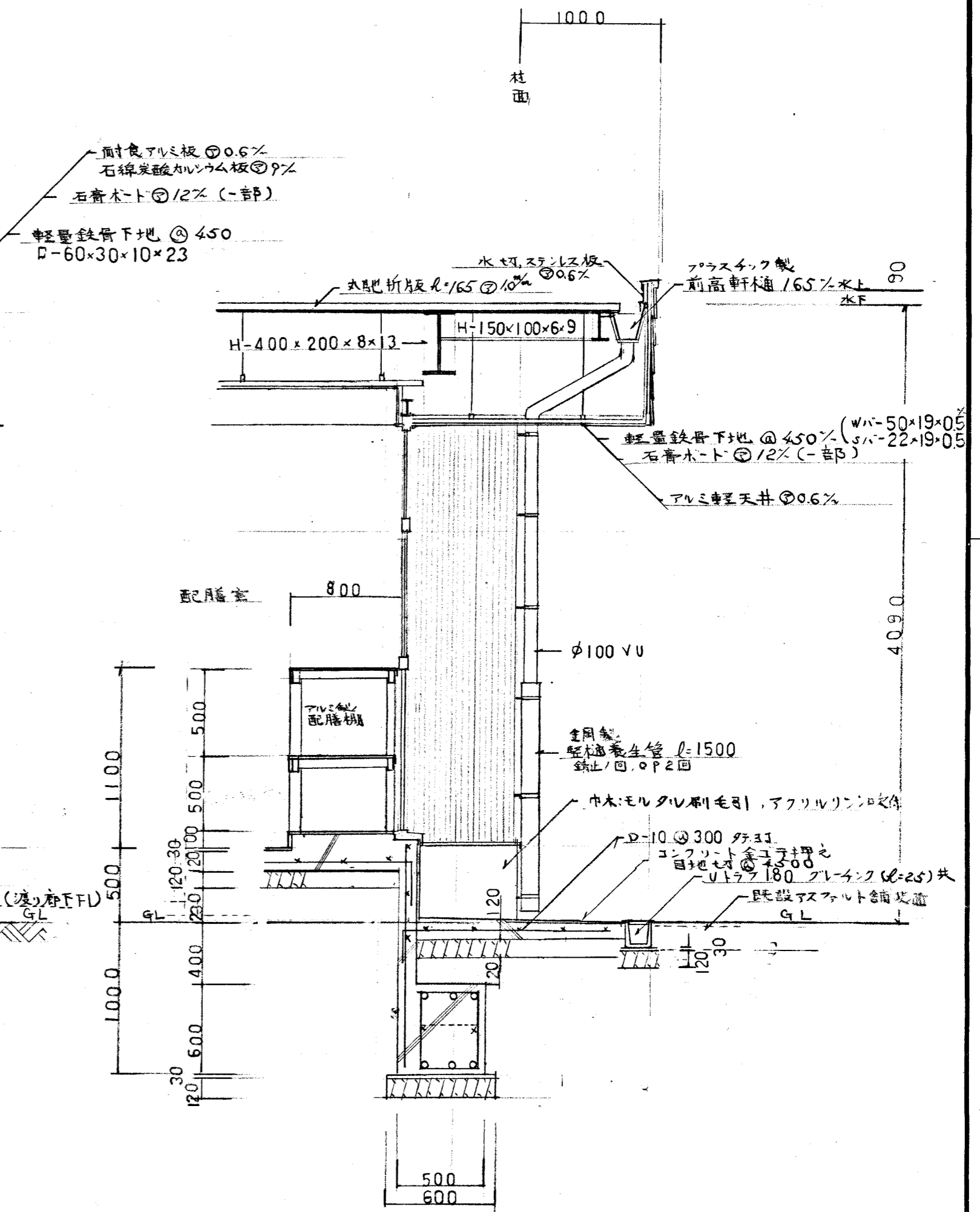


電気配線図 1:200
(電気設備工事は別途)

給排水設備工事器具一覧
 既設給水管: T-120AR13. x 1
 TSP. x 1
 T-2T5A x 1
 食卓給水管: SK-22A x 1
 T-1238Y-13 x 2
 14A-50 x 1
 COATS x 1
 ガス工事: ZOKUMON(列金)甲, 銅LLC銅塊
 ガスX-2-1.5加圧用 x 1, 銅管等 x 1
 ガスX-2-2.0 x 1, ガスX-2 x 1
 ガスX-2-2.0 (圧縮機付) 給湯用 x 1



短計図 1:30



短計図 1:30

- 1) 特記なき配線は、2.0mm (19) (25)にて配線の中心
- 2) 曲中配線は、半径R100mmとし、中心はR200mmとする
- 3) 配線は、アスベスト管にて保護する

横須賀市建築部 学校建築課

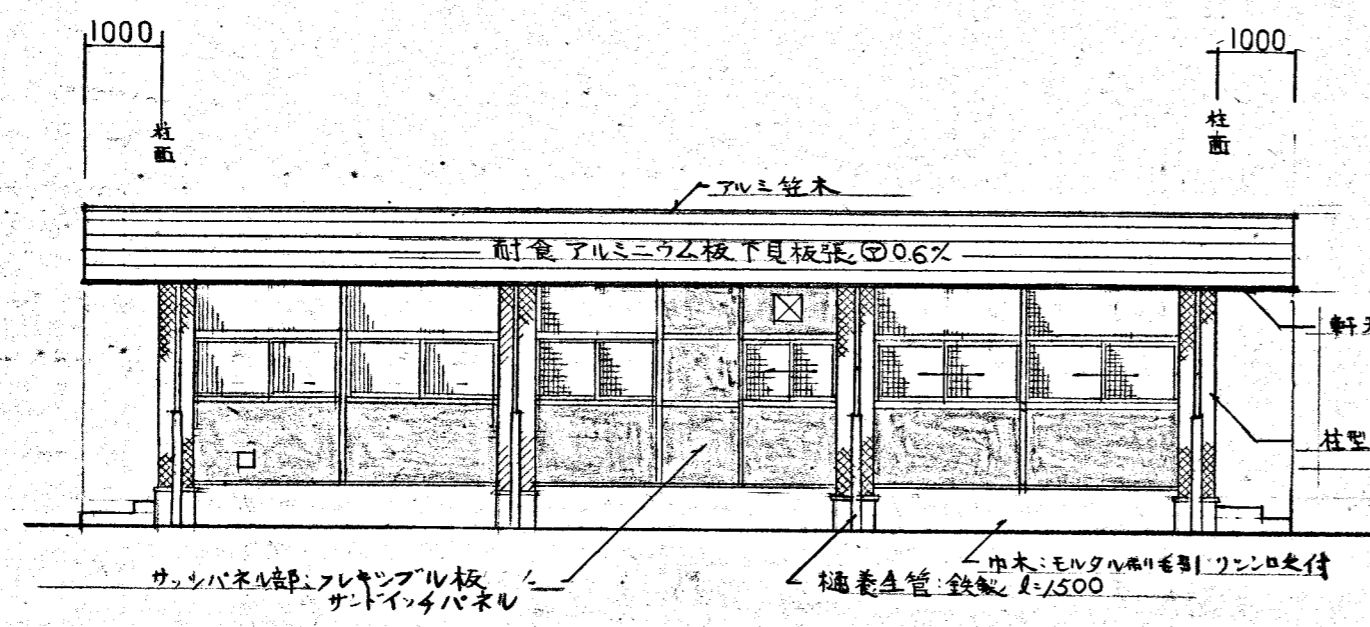
設計図書記号	8枚の内2 縮尺 1/200 分の1
工事の名称	市立工務高等学校食堂増改築工事
図面の名称	平面図, 短計図, 電気配線図, 仕上表
責任者	資格氏名
設計者	資格氏名
昭和57年	10月

外部仕上表

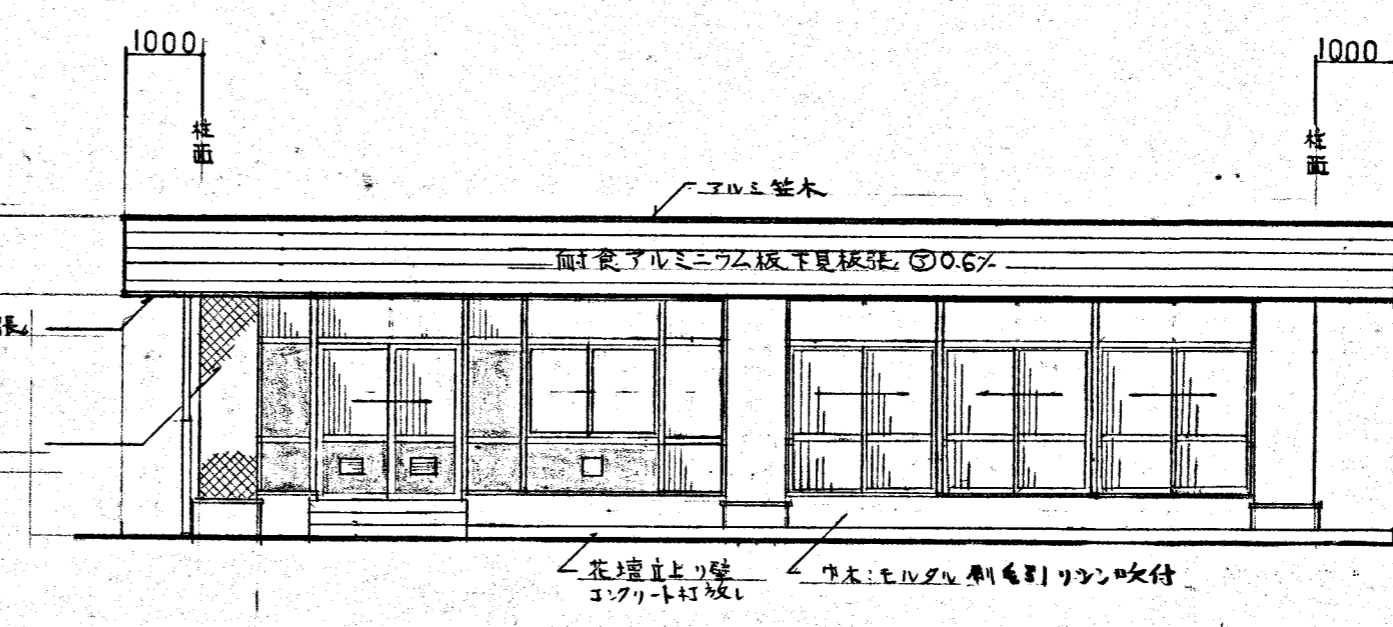
部位	仕上
軒	アルミ製天井 0.6%
柱	アルミ製天井 0.6%
木	モルタル刷毛引, アクリル樹脂吹付
犬走	コンクリート金ゴラ押え 目地 @ 4500
建具	アルミ製建具 周囲ウレタンコーキング
壁	塩化ビニール 100φ, 樋下養生管鉄製 l=1500
軒	耐食アルミニウム板張 (石綿炭酸カルシウム板下地)

内部仕上表

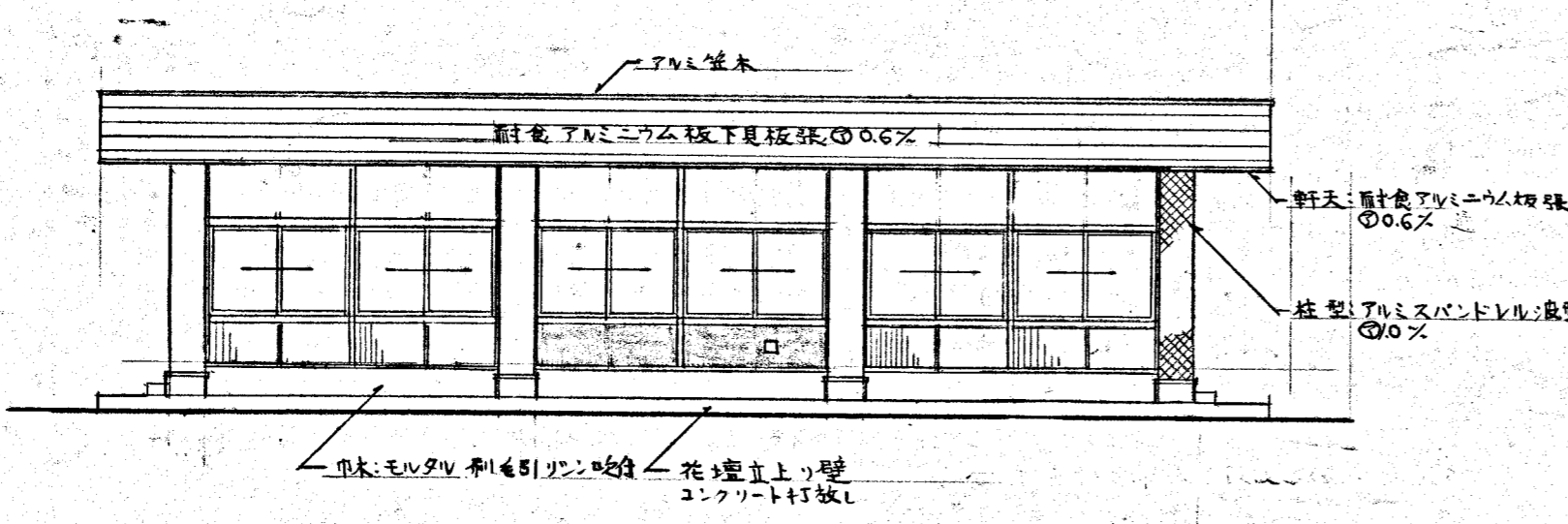
部位	仕上	備
床	塩ビシート	カーテンボックス, カーテンレール
壁	複合板 (フキ+桧) @ 30 EP	カーテンストップ, 普通金物, 保護塗料, 掃帚入れ, 流し台 SK
天井	ロックウール系吸音板	カーテンボックス, カーテンレール
配膳室	モルタル金工	モルタル金工
更衣室	畳 @ 55	畳



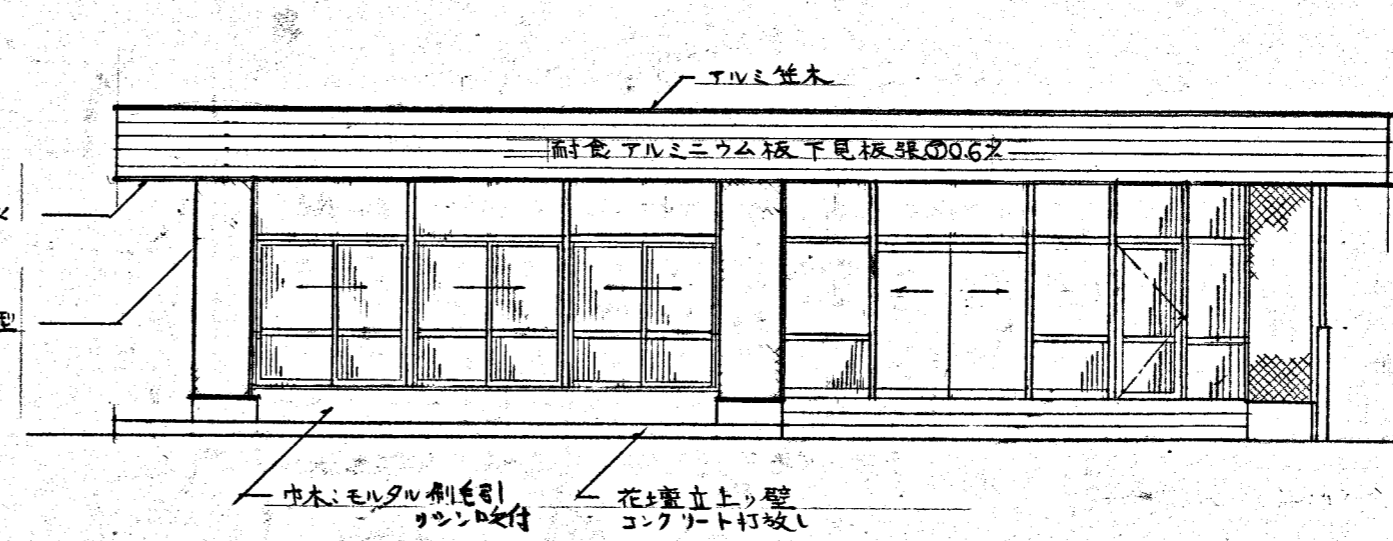
北立面図 1:100



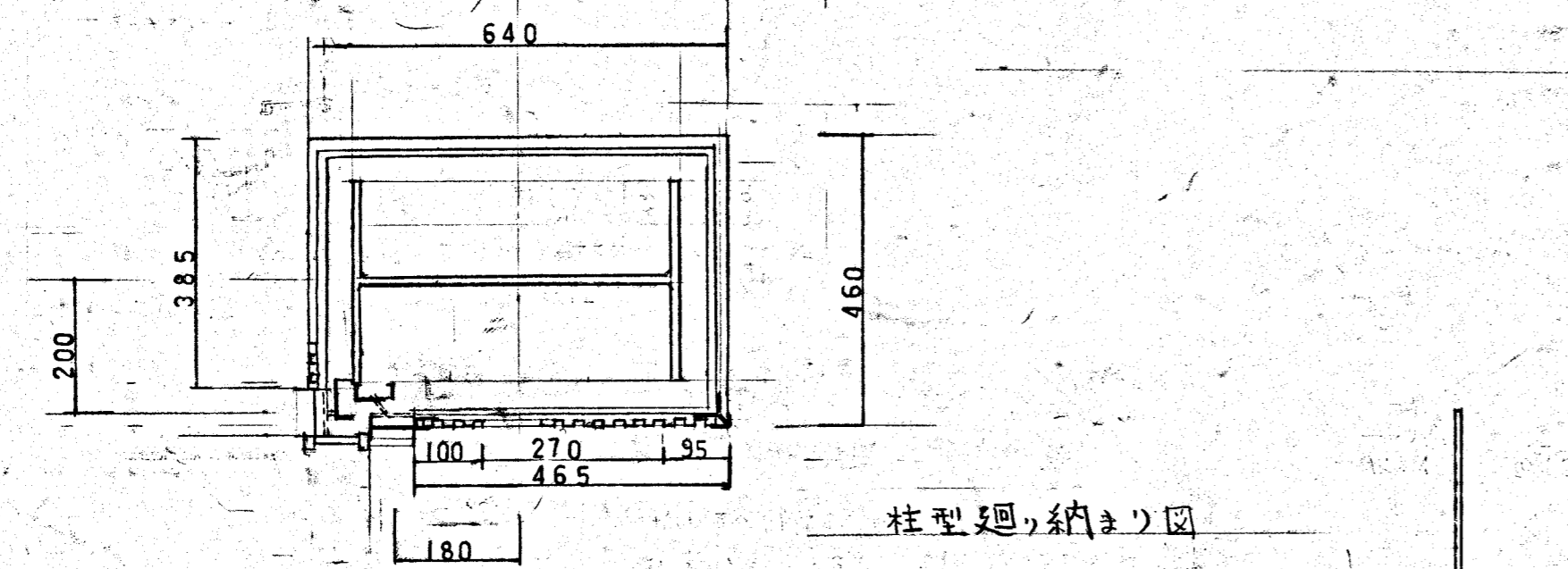
西立面図 1:100



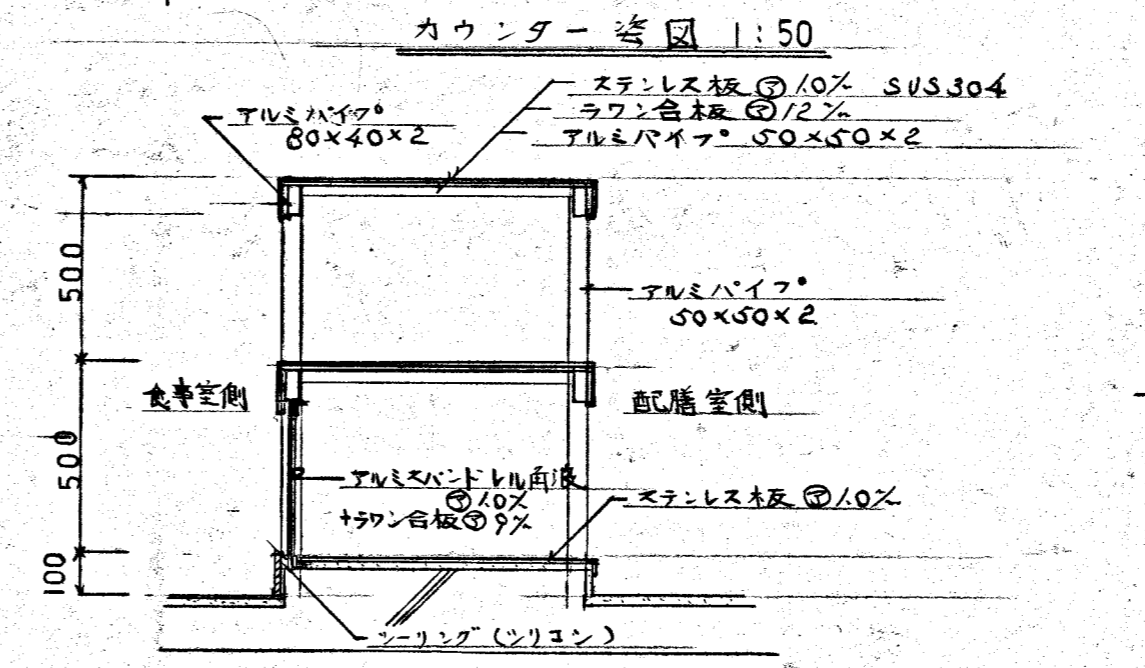
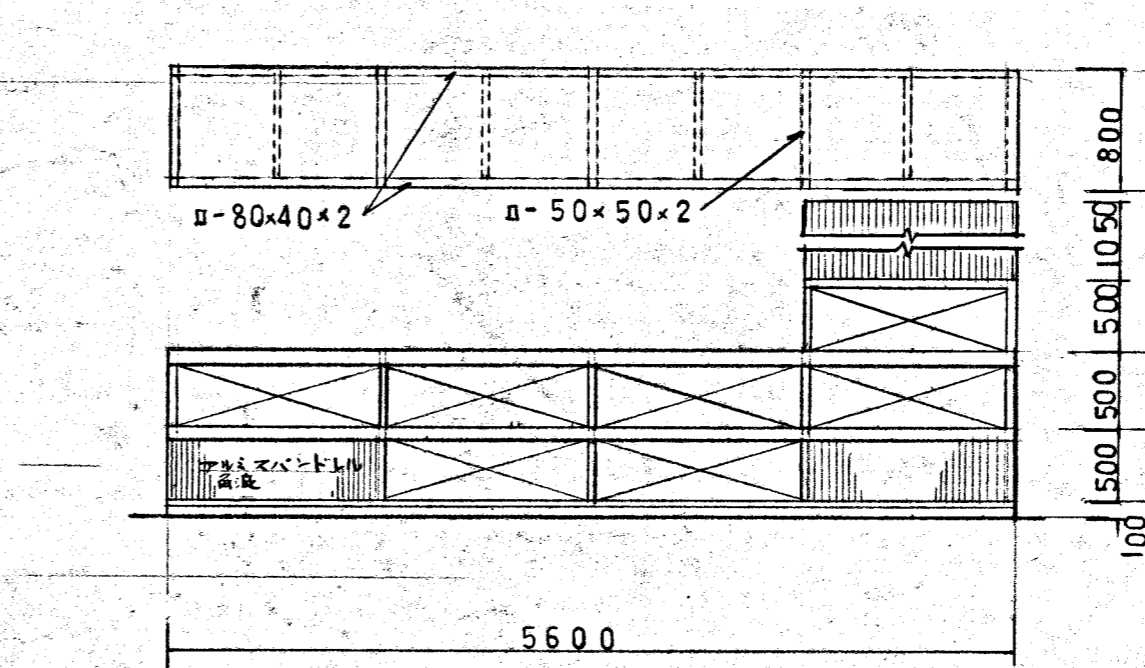
南立面図 1:100



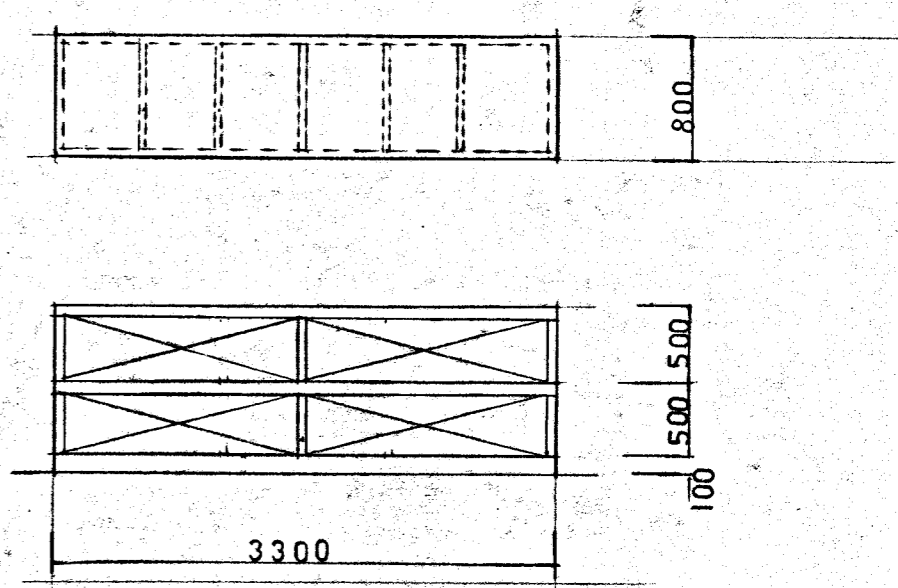
東立面図 1:100



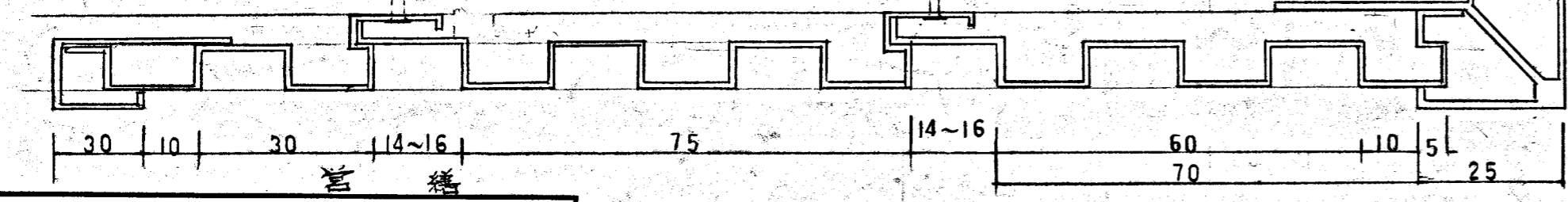
角波スパンドレル0.6%納まり図



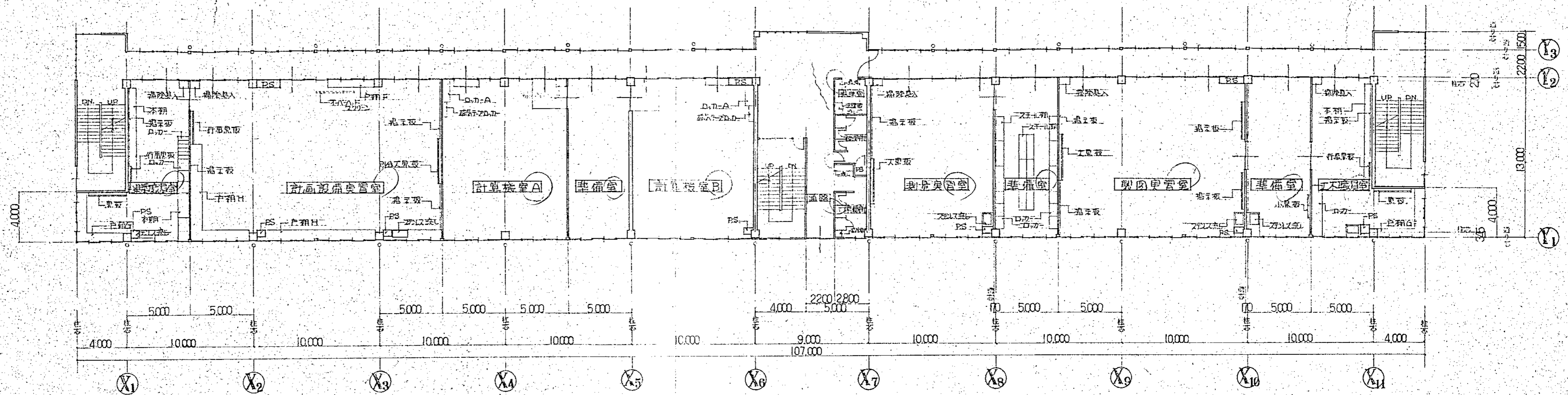
- 凡例
- サッシパネル部
 - 網入ト-メイ0.6%
 - 網入型板0.6%
 - サッシパネル部
 - 柱型下地石膏ボード0.12%



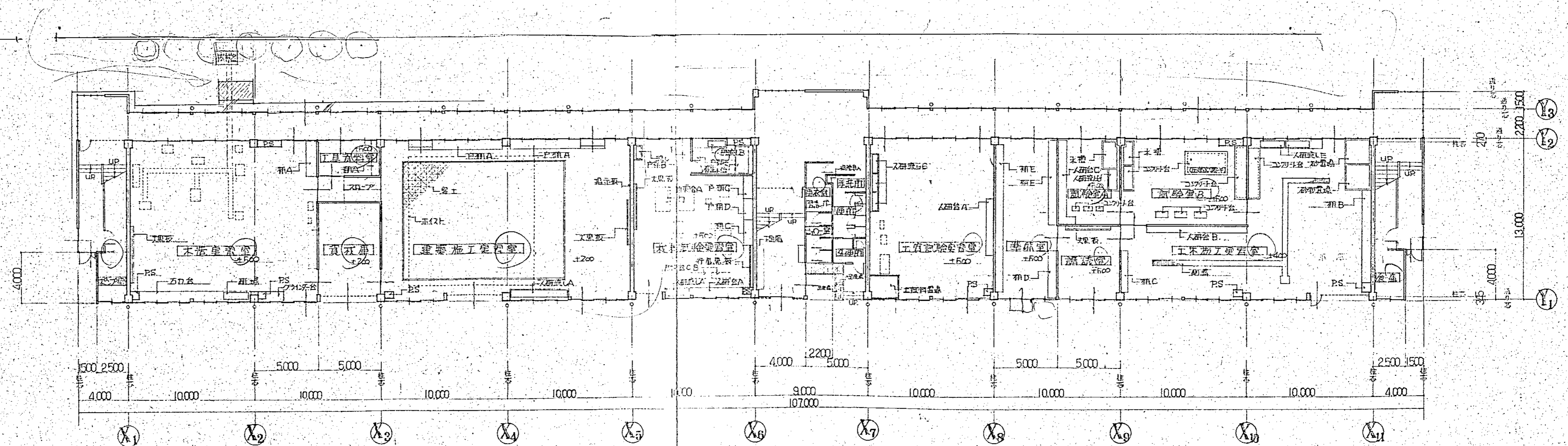
配膳棚巻図 1:50



横須賀市建築部学校建築課	
設計図書記号	8枚の内4 縮尺 50/100 分の1
工事の名称 及 図面の名称	市立I東高等学校食堂増改築工事 立面図, カウンター, 詳細図
責任者 資格氏名	
設計者 資格氏名	
昭和57年 10月	



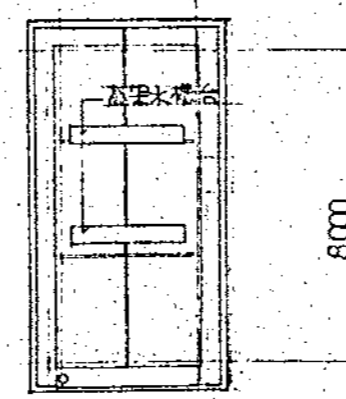
2階平面図 1:200



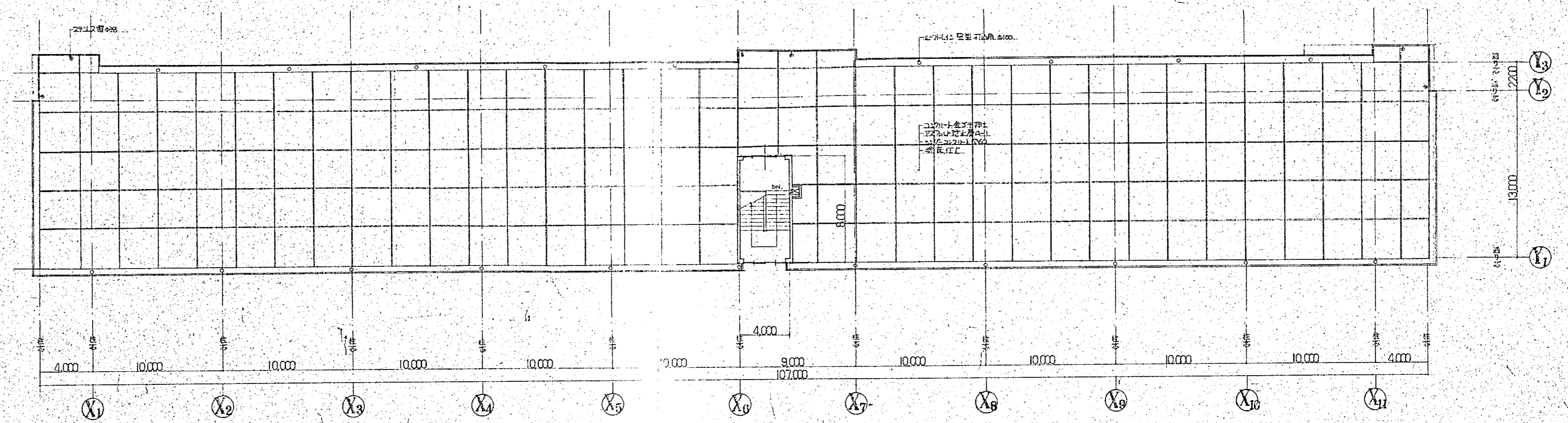
1階平面図 1:200

横須賀市建築部営繕課

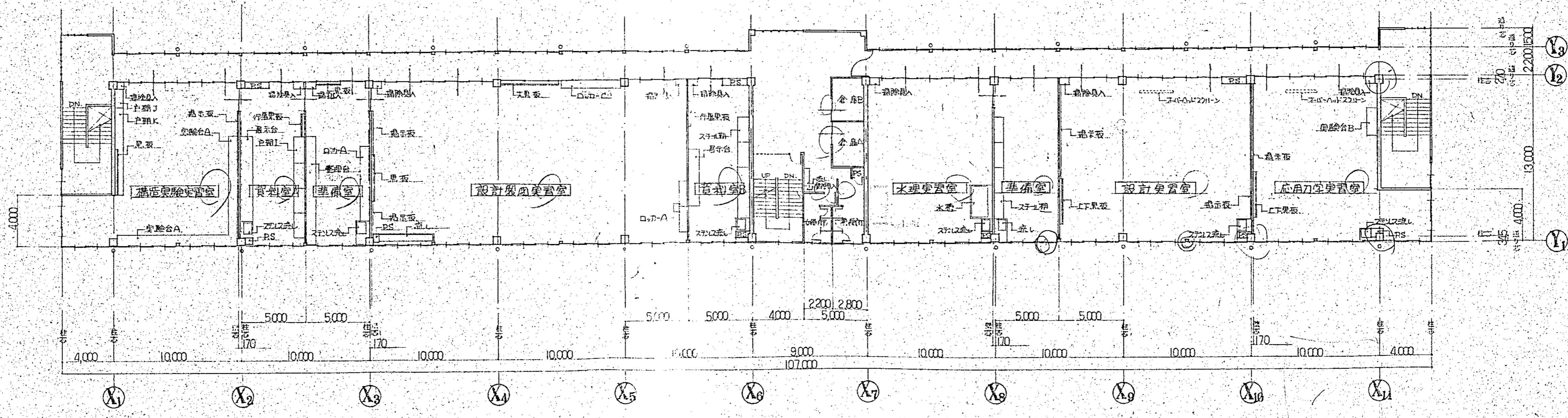
工事名称	市立工業高等学校土木科及び機械科 実習室増設改築工事
図面名称	1階平面図 2階平面図
図面番号	43枚の内2 縮尺 1:200
責任者	
資格氏名	
設計者	
資格氏名	
昭和28年	
10月 日	



PH. 屋階平面図 1:200



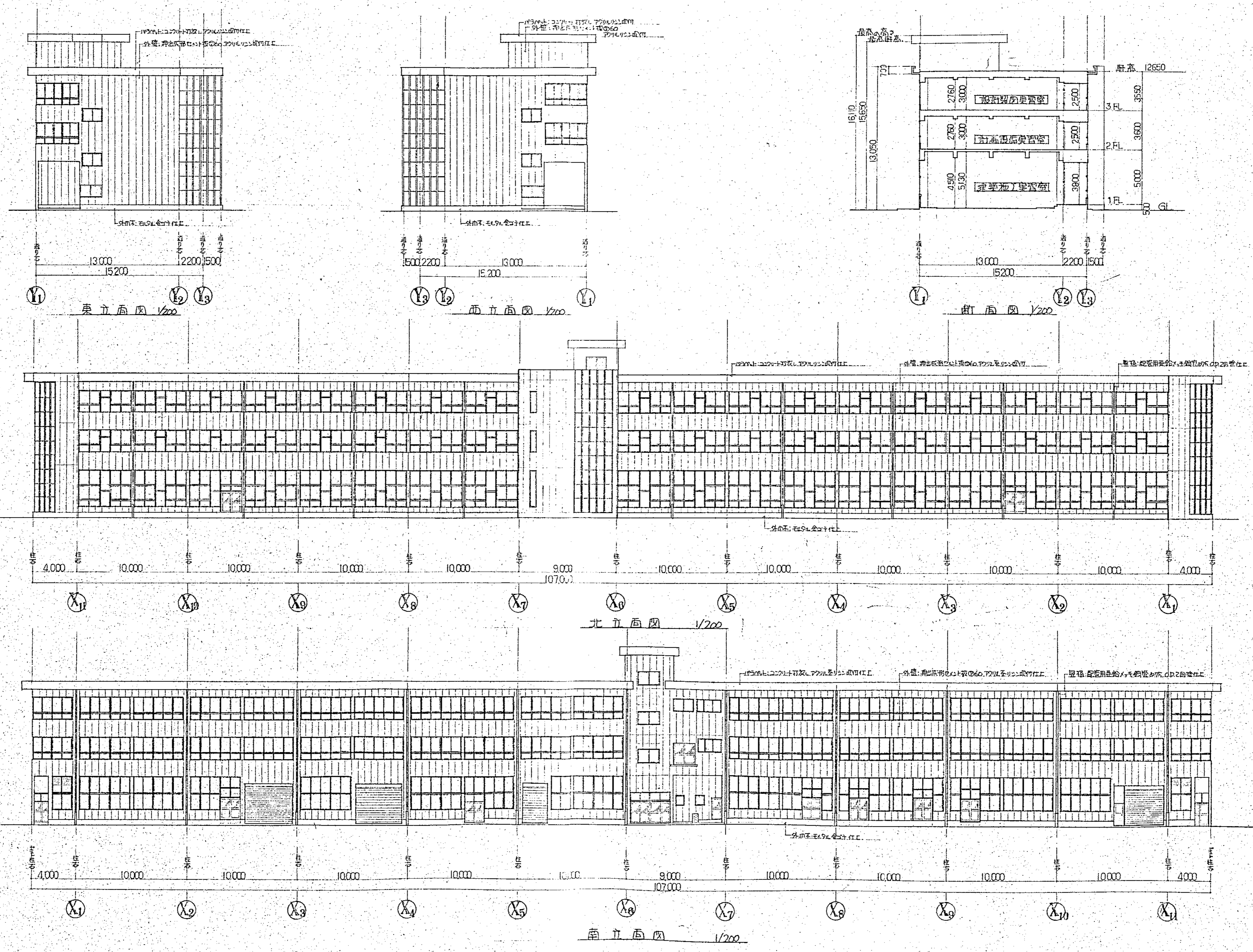
屋階平面図 1:200



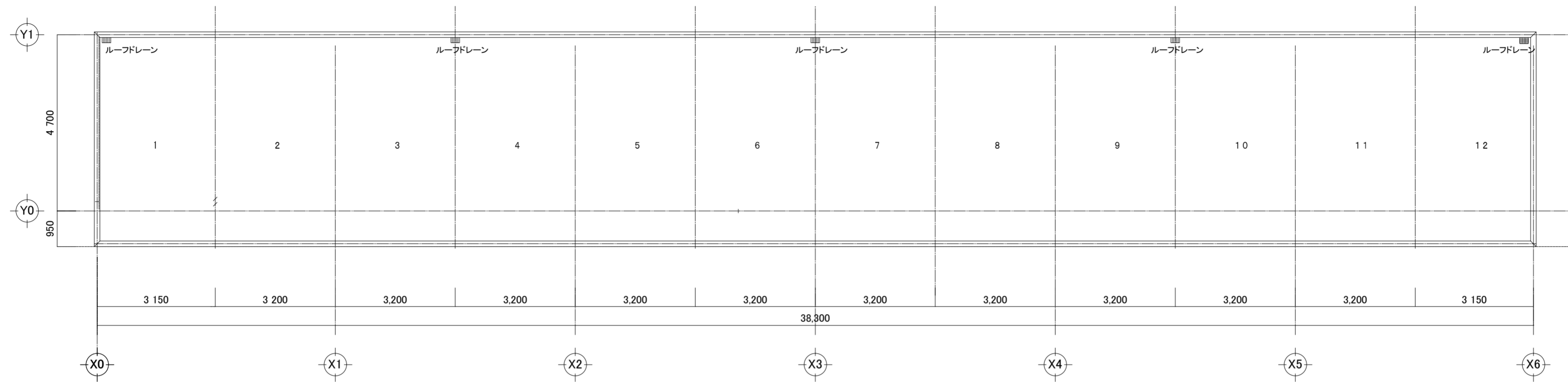
3階平面図 1:200

横須賀市建築部営繕課

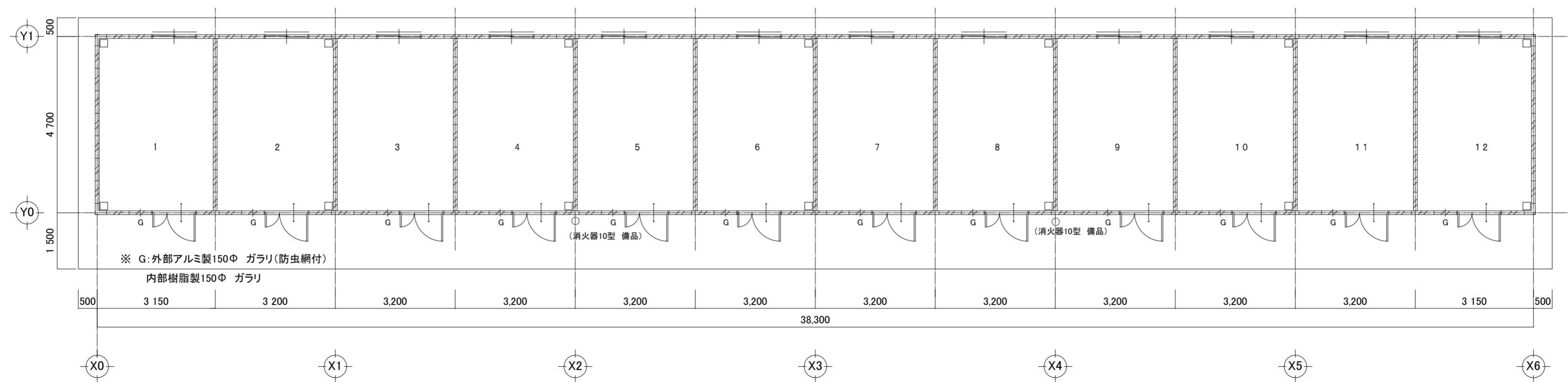
工事名称	市立工業高等学校土木科及び建築科 実習室増改築工事
図面名称	3階平面図、屋階平面図
図面番号	43枚の内3 縮尺 1:200
責任者 資格氏名	
設計者 資格氏名	
昭和 年 月 日	



横須賀市建築部営繕課	
工事名称	市立工業高等学校土木科及び建築科 実習室増築改築工事
図面名称	各立面図 断面図
図面番号	43枚の内 4 縮 尺
責任者 資格氏名	
設計者 資格氏名	
昭和 52 年	
10 月 日	

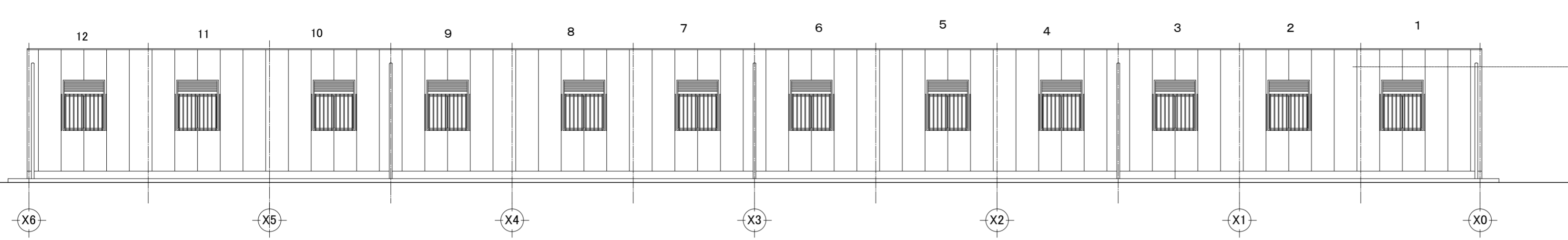


R階 平面図 S: 1/100

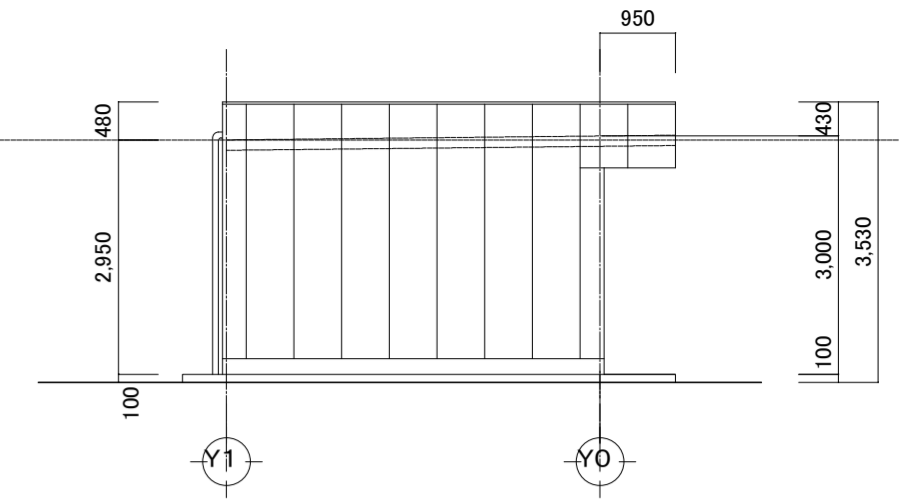


1階 平面図 S: 1/100

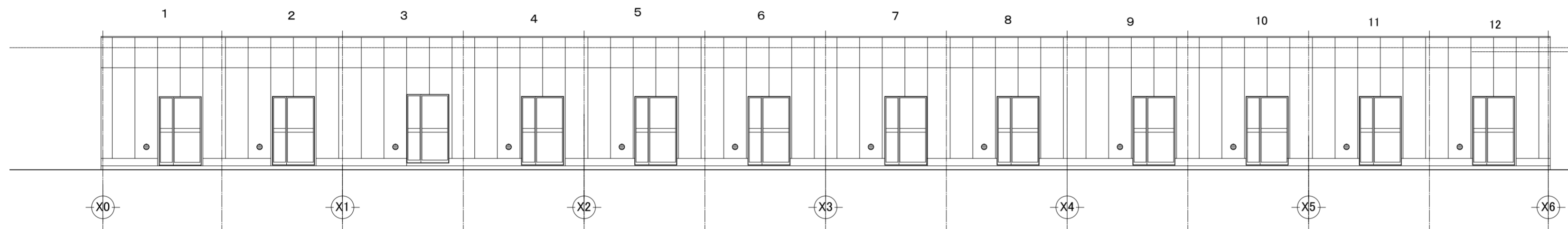
建築課長	主査等	担当者



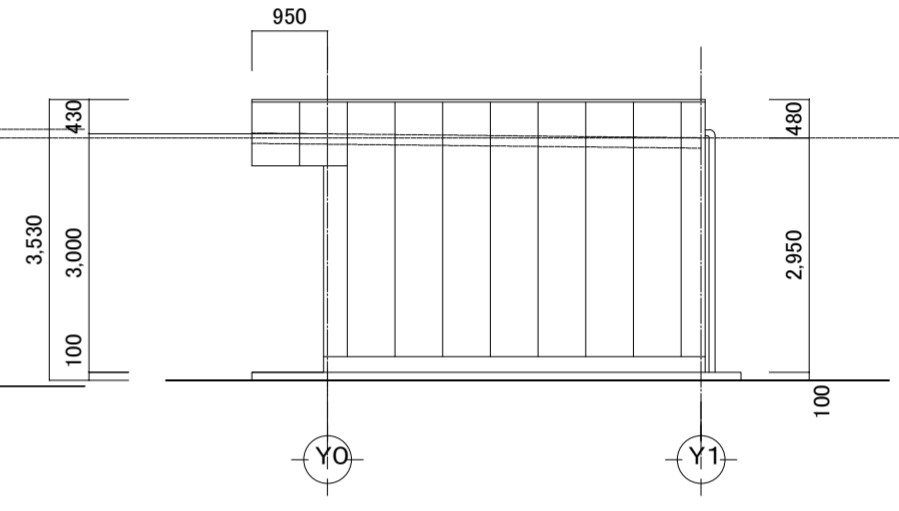
西側立面図 S: 1/100



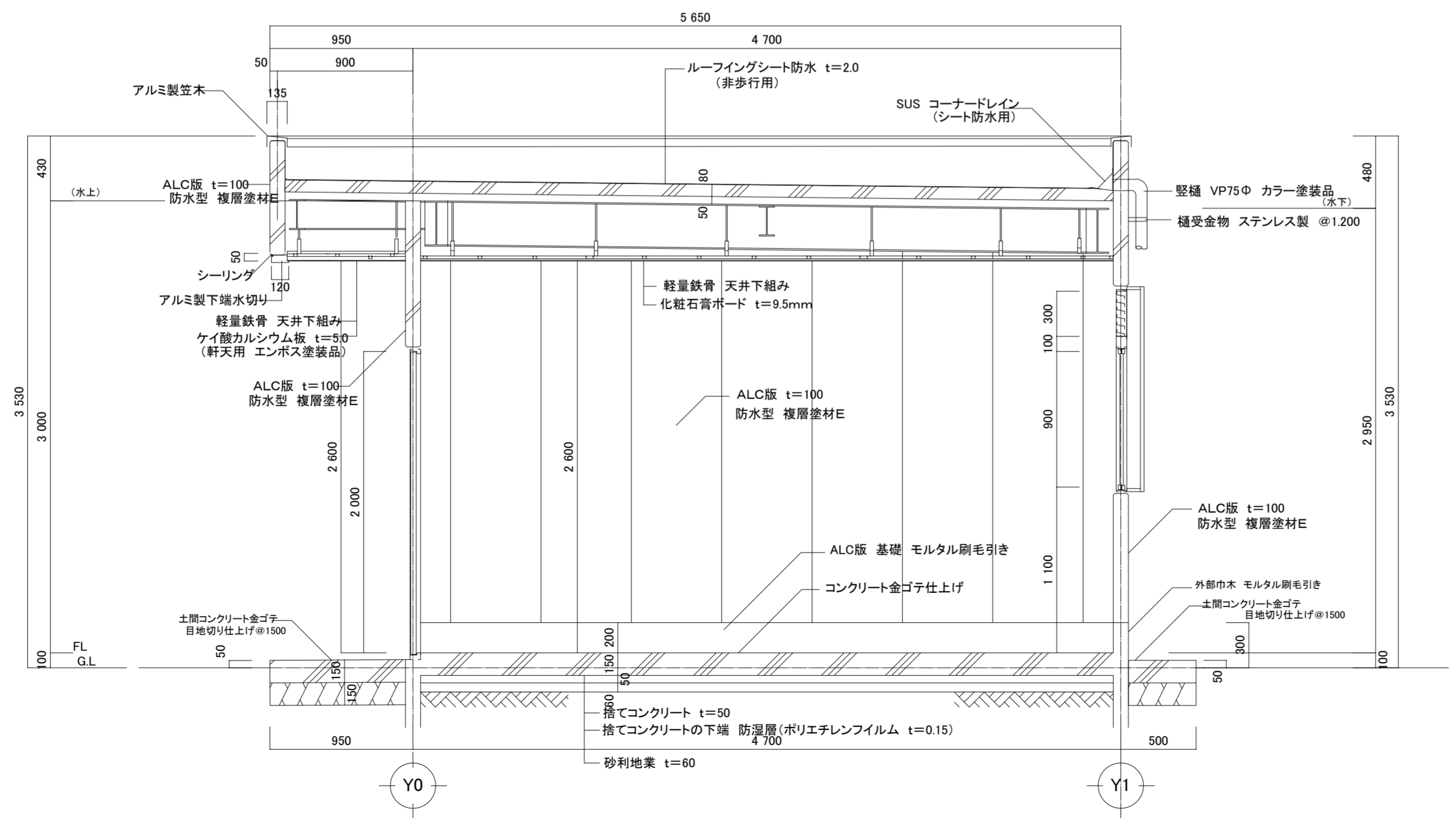
南側立面図 S: 1/100



東側立面図 S: 1/100

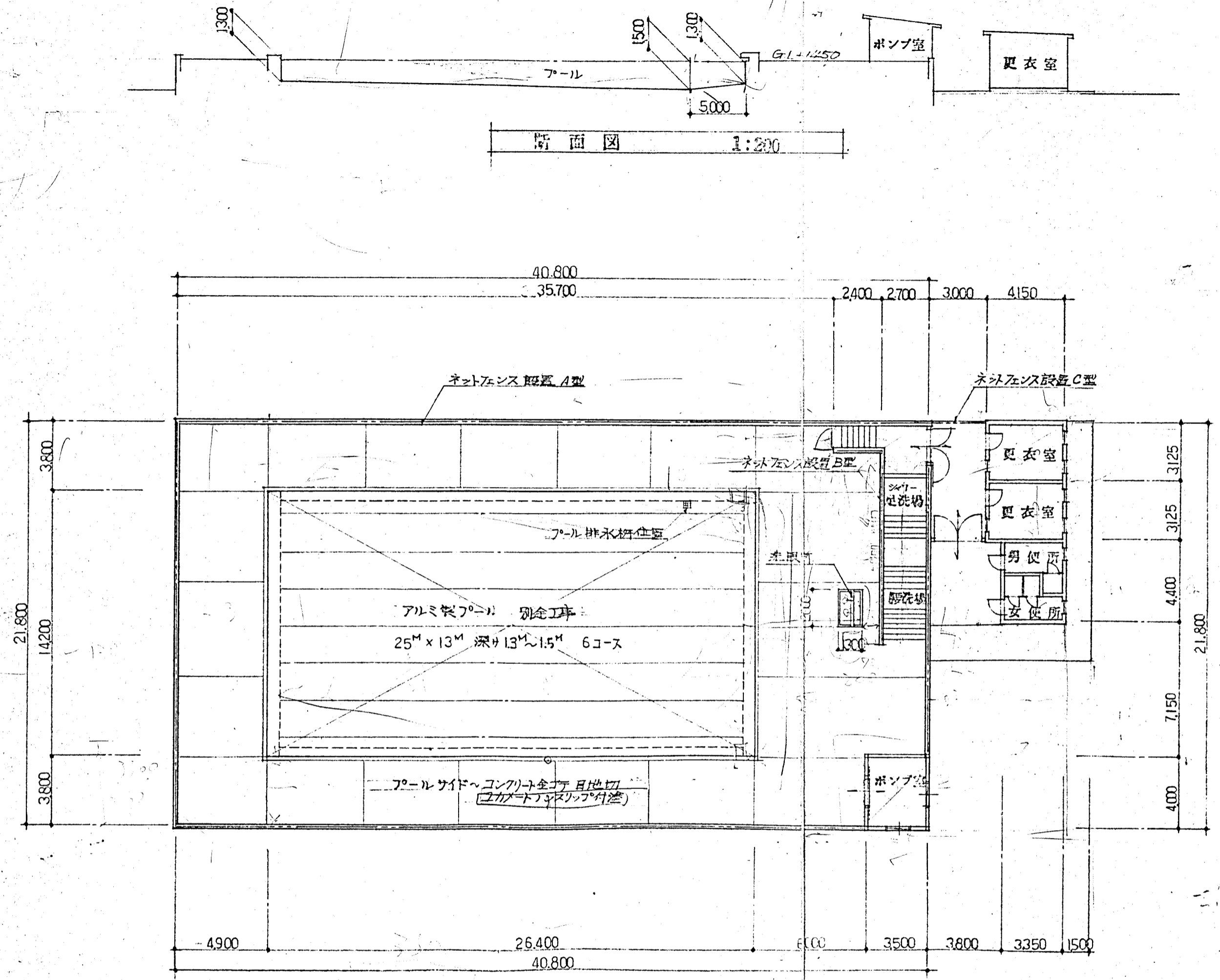


北側立面図 S: 1/100



矩計図 S: 1/30

建築課長	主査等	担当者



平面図 1:200

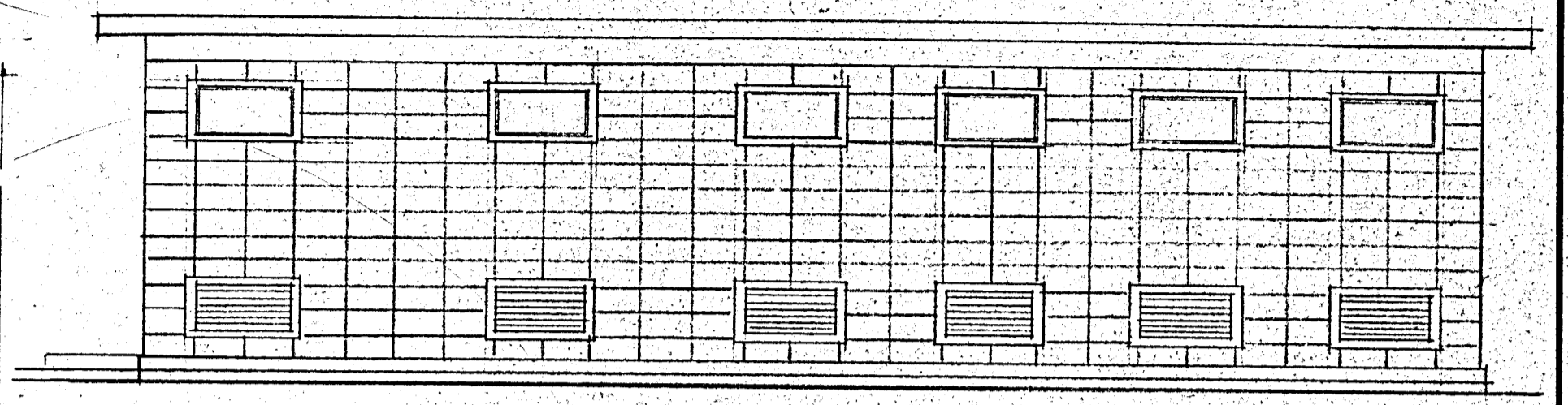
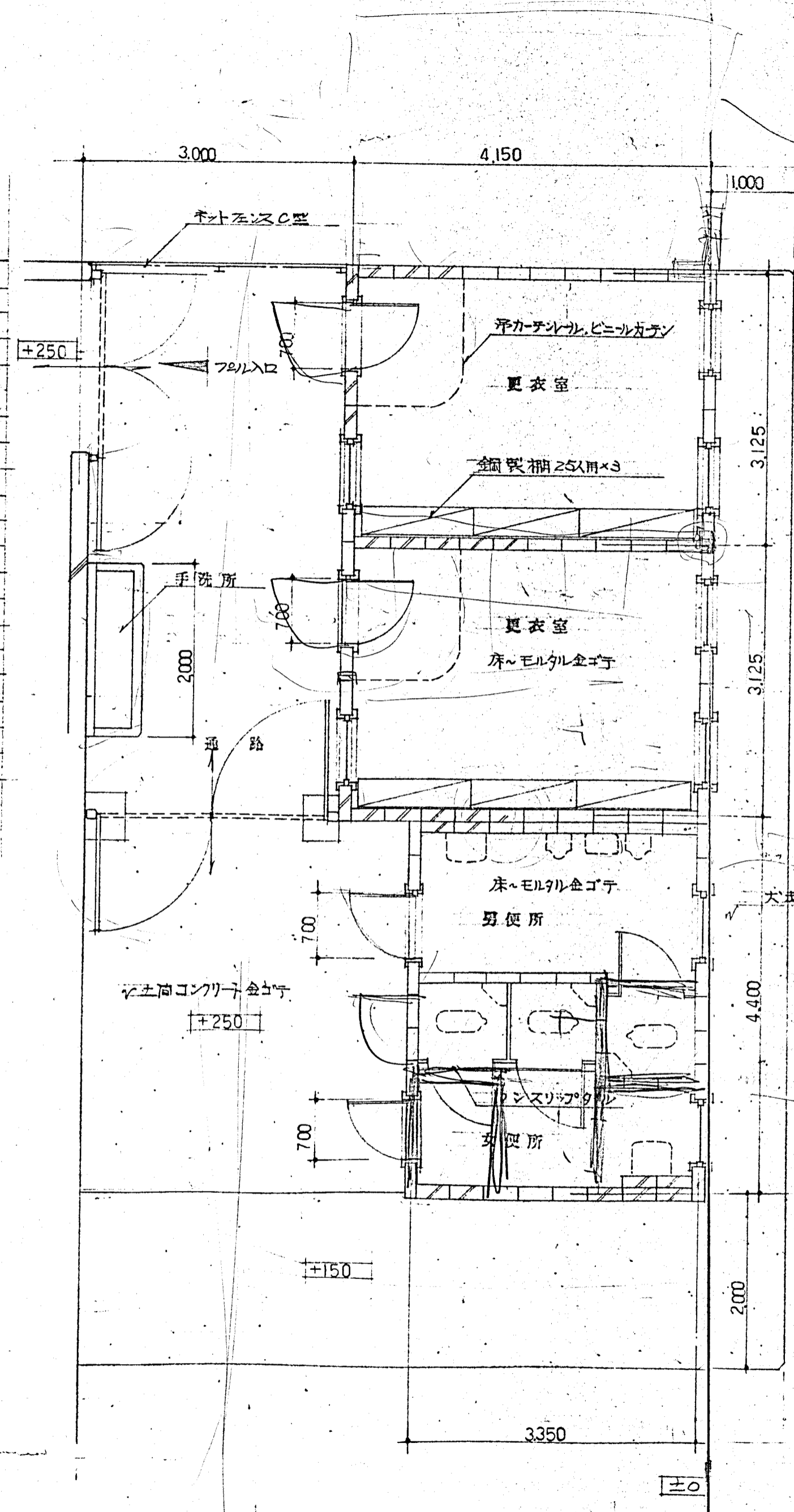
横須賀市建築部学校建築課	
設計図書記号	枚の内2 縮尺 1:200
工事の名称 及 図面の名称	市立工業高等学校プール新設工事 平面図
責任者 資格氏名	
設計者 資格氏名	
昭和57年 ×月×日	

小学校費

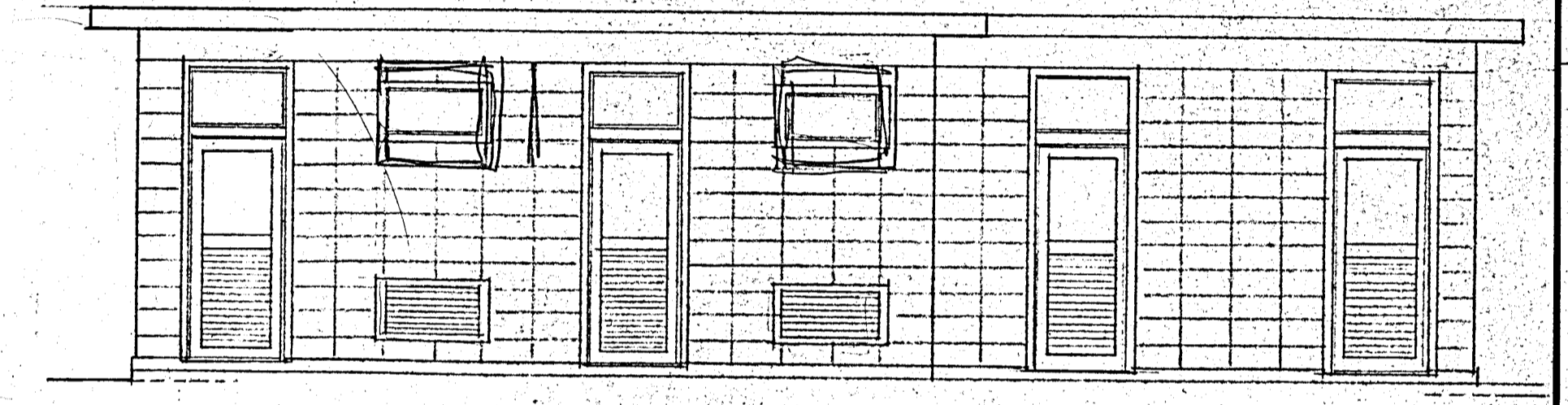
9930
3130

1310 x 13 = 160
600 x 13 = 7800
0800

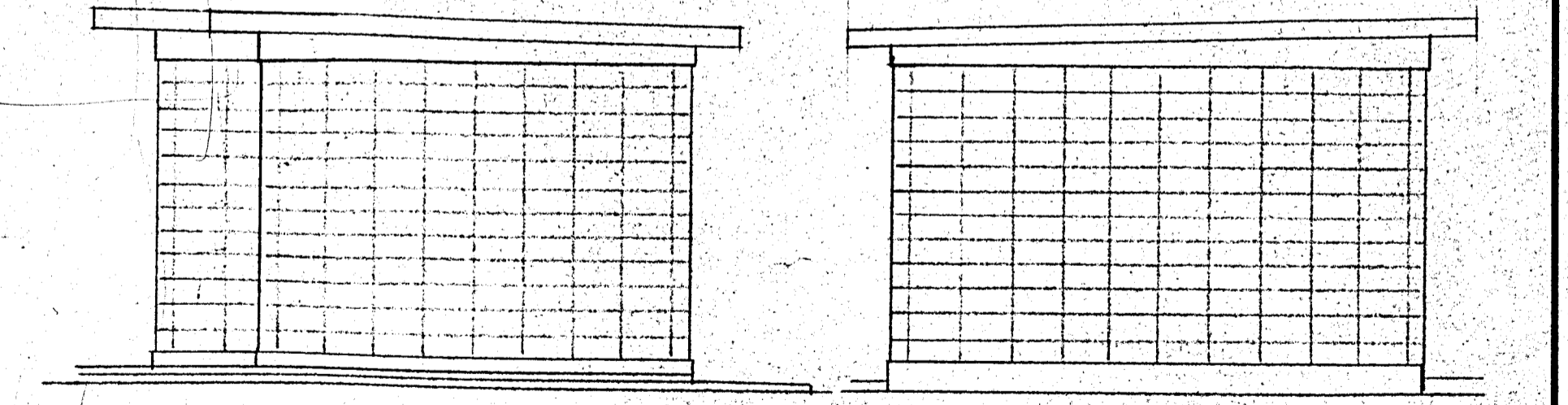
仕上表	
外部	
屋根	モルタル防水③30
軒裏	白セメント吹付
取梁	ビニールペイント3回塗(シラ-1回)
外壁	C種コンクリート700×700化粧積 アクリルシリコン吹付
更衣室	
床	モルタル金ゴテ仕上
巾木	コンクリート打放し
壁	C種コンクリート700×700化粧積
天井	白セメント吹付
取梁	ビニールペイント3回塗(シラ-1回)
便所	
床	モルタル金ゴテ仕上
巾木	コンクリート打放し
壁	C種コンクリート700×700化粧積
天井	白セメント吹付
床	コンクリート打①000金ゴテ仕上 鉄筋 7×7.5I90@300



北立面図 1:50



南立面図 1:50



東立面図 1:50

西立面図 1:50

更衣室・便所平面詳細図 1:50

横須賀市建築部学校建築課			
設計図書記号	// 枚の内	縮尺	分の
工事の名称	市立各 学校共通区		
図面の名称	更衣室・便所 平面詳細図		
責任者	氏名		
資格	氏名		
設計者	氏名		
昭和	54 年		
4 月			

平成31年度		横須賀総合高等学校空調設備ほか保全業務委託				内訳書	
請負委託費							
委託価格							
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
委託価格							
1. 直接業務費		1	式				
2. 業務管理費		1	式				
3. 一般管理費等		1	式				
計 (委託価格)						万円止	
消費税相当額							
請負委託費							

